第Ⅱ編　生　物　調　査

Ⅱ－1　調査方法

表Ⅱ－1－(1)　調査方法

調査期間：平成31年4月～令和2年3月
測 定 者：東北電力

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生物調査	1.プランクトン調査	4.16	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集（網目の大きさ0.095mm）	動物，植物プランクトンの出現種，出現量，沈殿量
		5.24	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	大型動物プランクトンの出現種，出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物，植物プランクトンの出現種，出現量，沈殿量
		6.14	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集（網目の大きさ0.095mm）	同 上
		7.11	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
		8.20	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	大型動物プランクトンの出現種，出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物，植物プランクトンの出現種，出現量，沈殿量
		9.18	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集（網目の大きさ0.095mm）	同 上
		10.16	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
		11.13	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	大型動物プランクトンの出現種，出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物，植物プランクトンの出現種，出現量，沈殿量
		12.17	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集（網目の大きさ0.095mm）	同 上
		1.17	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
		2.13	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	大型動物プランクトンの出現種，出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物，植物プランクトンの出現種，出現量，沈殿量
		3.12	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集（網目の大きさ0.095mm）	同 上
	2.卵・稚仔調査	4.16	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	魚卵，稚仔魚の出現種，出現量
		5.24	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	同 上
		6.14	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	同 上
		7.11	4	表層, 10m	同 上	同 上
		8.20	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	同 上
		9.18	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	同 上
		10.16	4	表層, 10m	同 上	同 上
		11.13	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	同 上
		12.17	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	同 上
		1.17	4	表層, 10m	同 上	同 上
		2.13	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	同 上
		3.12	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集（網目の大きさ0.328mm）	同 上

表Ⅱ－1－(2)　調査方法

調査期間: 平成31年4月～令和2年3月

測 定 者: 東北電力

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生物調査	3.底生生物調査	8.21	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集，3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種，出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm，高さ9.5cm，全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種，出現量
		2.14	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集，3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種，出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm，高さ9.5cm，全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種，出現量
	4.潮間帯生物調査	5.8～16	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類，動物の出現種，出現量，生息密度，現存量
		5.8～16	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類，動物の出現種，出現量
		8.2～10	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類，動物の出現種，出現量，生息密度，現存量
		8.2～10	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類，動物の出現種，出現量
		11.5～19	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類，動物の出現種，出現量，生息密度，現存量
		11.5～19	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類，動物の出現種，出現量
		2.4～21	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類，動物の出現種，出現量，生息密度，現存量
		2.4～21	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類，動物の出現種，出現量
		2.4～21	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類，動物の出現種，出現量，現存量
	5.漁業漁獲調査	5.16～18	5 ※[1]	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種，出現量
		5.16～17	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		8.22～24	5 ※[1]	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		8.21～22	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		11.20～21	5 ※[2]	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		11.19～20	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		2.21～22	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上

注1 ※[1] 実施可能な桐ケ崎地点及び寄磯地点の2地点で実施した。

2 ※[2] 実施可能な寄磯地点の1地点で実施した。

表Ⅱ－1－(3)　調査方法

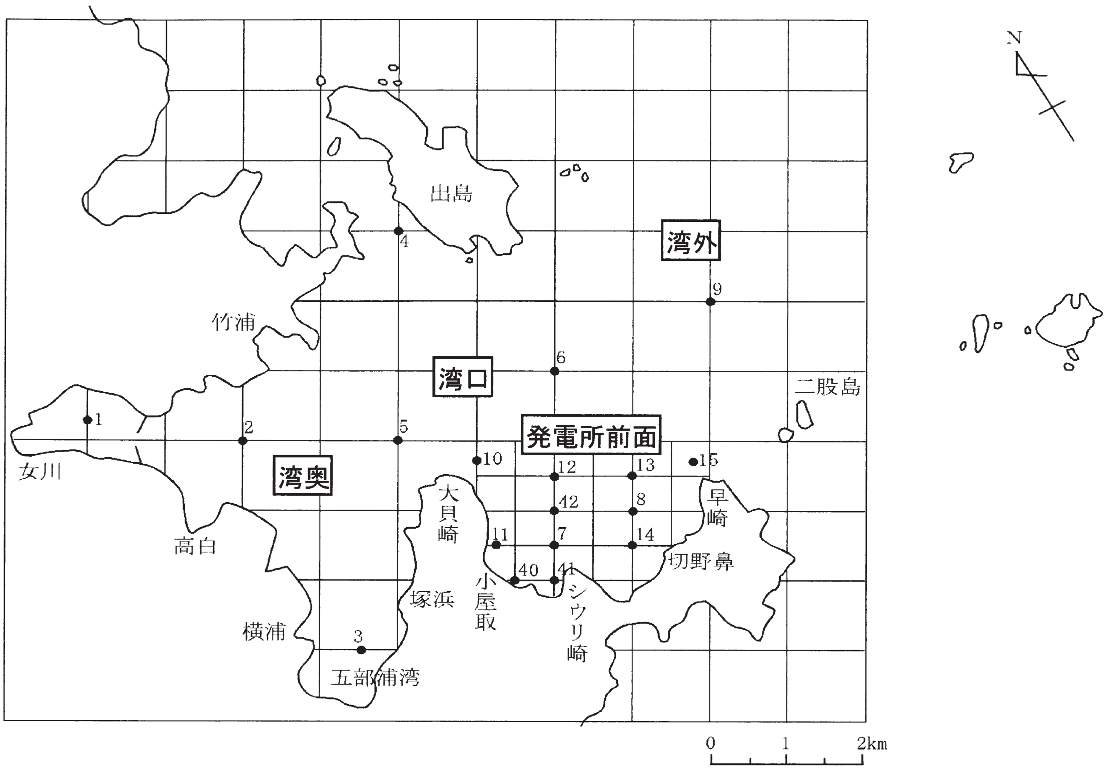
調査期間: 平成31年4月～令和2年3月
測 定 者: 宮 城 県

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生物調査	1.養殖生物調査	5.28～6.12 2.6～12	マボヤ … 5 マガキ … 3 ワカメ※	上層 (中層)	現地観察調査，聞き取りによる調査	種類，量，生育状況など

注 ※ 養殖の実態がなかったため，欠測とした。

Ⅱ－2　調査結果

測定者：東北電力



注　大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」，その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－1　植物プランクトン調査位置

表Ⅱ－2－(1)　プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成31年4月16日　　調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 珪藻	*Chaetoceros concavicorne*	30 (39.5)	3 (21.4)	62 (62.0)	5 (55.6)	32 (40.0)	4 (21.1)	19 (41.3)	34 (44.2)
	Chaetoceros decipiens	14 (18.4)	1 (7.1)	18 (18.0)	+	24 (30.0)	2 (10.5)	12 (26.1)	29 (37.7)
	Licmophora spp.	8 (10.5)	3 (21.4)	8 (8.0)	2 (22.2)	6 (7.5)	10 (52.6)	6 (13.0)	3 (3.9)
	Asterionella glacialis	12 (15.8)	4 (28.6)	1 (1.0)	1 (11.1)	2 (2.5)	1 (5.3)	1 (2.2)	1 (1.3)
	Skeletonema costatum	3 (3.9)	1 (7.1)	5 (5.0)	+	2 (2.5)	+	2 (4.3)	3 (3.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		76	14	100	9	80	19	46	77
出現種類数		14	12	11	13	13	16	14	11

調査年月日:令和元年5月24日　　調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
測点		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 珪藻	*Chaetoceros sociale*	63 (10.3)	584 (30.4)	439 (33.5)	107 (31.1)	1,978 (43.6)	1,194 (37.1)	2,778 (46.9)	1,503 (48.9)	3,126 (72.1)	468 (26.0)
	Chaetoceros debile	200 (32.6)	920 (47.8)	363 (27.7)	76 (22.1)	1,029 (22.7)	1,031 (32.0)	1,253 (21.2)	638 (20.8)	483 (11.1)	792 (43.9)
	Nitzschia pungens	185 (30.1)	239 (12.4)	244 (18.6)	97 (28.2)	743 (16.4)	285 (8.8)	965 (16.3)	493 (16.0)	288 (6.6)	270 (15.0)
	Chaetoceros constrictum	19 (3.1)	15 (0.8)	101 (7.7)	3 (0.9)	297 (6.5)	239 (7.4)	187 (3.2)	137 (4.5)	22 (0.5)	84 (4.7)
	Nitzschia spp.	46 (7.5)	25 (1.3)	70 (5.3)	18 (5.2)	74 (1.6)	76 (2.4)	257 (4.3)	48 (1.6)	94 (2.2)	84 (4.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		614	1,924	1,310	344	4,536	3,221	5,922	3,072	4,333	1,803
出現種類数		23	20	22	22	20	22	21	17	18	14

区分		発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場					
測点		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 珪藻	*Chaetoceros sociale*	2,198 (40.6)	1,242 (39.9)	5,064 (50.9)	2,618 (48.6)	571 (36.9)	469 (7.9)	2,152 (54.0)	146 (23.9)	3,036 (38.2)	249 (73.9)
	Chaetoceros debile	2,048 (37.8)	1,318 (42.3)	2,466 (24.8)	1,810 (33.6)	400 (25.9)	4,541 (76.7)	835 (21.0)	263 (43.0)	2,312 (29.1)	20 (5.9)
	Nitzschia pungens	495 (9.1)	233 (7.5)	1,443 (14.5)	428 (8.0)	259 (16.7)	183 (3.1)	567 (14.2)	68 (11.1)	1,253 (15.8)	39 (11.6)
	Chaetoceros constrictum	180 (3.3)	128 (4.1)	144 (1.4)	113 (2.1)	22 (1.4)	150 (2.5)	73 (1.8)	24 (3.9)	411 (5.2)	3 (0.9)
	Nitzschia spp.	105 (1.9)	64 (2.1)	394 (4.0)	202 (3.8)	102 (6.6)	103 (1.7)	159 (4.0)	13 (2.1)	313 (3.9)	4 (1.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		5,416	3,116	9,958	5,383	1,547	5,924	3,984	611	7,950	337
出現種類数		25	23	15	19	20	22	22	20	19	17

区分		発電所前面海域									
測点		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 珪藻	*Chaetoceros sociale*	3,577 (44.9)	807 (47.1)	3,124 (62.5)		3,501 (43.3)	1,125 (29.7)	2,156 (56.2)	1,107 (34.1)	4,762 (41.1)	1,211 (45.7)
	Chaetoceros debile	1,915 (24.1)	417 (24.4)	1,070 (21.4)		2,146 (26.6)	1,242 (32.8)	980 (25.5)	1,375 (42.3)	3,359 (29.0)	952 (35.9)
	Nitzschia pungens	1,041 (13.1)	201 (11.7)	324 (6.5)		1,138 (14.1)	729 (19.2)	280 (7.3)	373 (11.5)	1,968 (17.0)	147 (5.5)
	Chaetoceros constrictum	612 (7.7)	54 (3.2)	81 (1.6)		360 (4.5)	126 (3.3)	56 (1.5)	79 (2.4)	407 (3.5)	126 (4.8)
	Nitzschia spp.	245 (3.1)	42 (2.5)	43 (0.9)		331 (4.1)	144 (3.8)	42 (1.1)	110 (3.4)	394 (3.4)	14 (0.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		7,961	1,712	5,002		8,080	3,789	3,836	3,249	11,600	2,650
出現種類数		19	23	20		17	21	13	15	18	16

区分		発電所前面海域					
測点		St.40		St.41		St.42	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 珪藻	*Chaetoceros sociale*	2,349 (61.5)		3,162 (72.4)		4,293 (58.8)	1,122 (70.3)
	Chaetoceros debile	576 (15.1)		440 (10.1)		619 (8.5)	222 (13.9)
	Nitzschia pungens	252 (6.6)		280 (6.4)		1,066 (14.6)	120 (7.5)
	Chaetoceros constrictum	101 (2.6)		96 (2.2)		274 (3.8)	27 (1.7)
	Nitzschia spp.	32 (0.8)		128 (2.9)		432 (5.9)	24 (1.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		3,818		4,366		7,303	1,596
出現種類数		17		17		19	15

調査年月日:令和元年6月14日　　調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 珪藻	*Leptocylindrus danicus*	765 (60.8)	1,631 (82.6)	1,904 (90.8)	1,287 (49.3)	1,197 (64.4)	1,318 (82.3)	1,318 (69.6)	1,501 (73.6)
	Nitzschia pungens	193 (15.3)	47 (2.4)	51 (2.4)	423 (16.2)	231 (12.4)	54 (3.4)	148 (7.8)	61 (3.0)
	Rhizosolenia alata f. *gracillima*	34 (2.7)	166 (8.4)	42 (2.0)	261 (10.0)	190 (10.2)	68 (4.2)	235 (12.4)	188 (9.2)
	Chaetoceros didymum v. *protuberans*	42 (3.3)	20 (1.0)	62 (3.0)	333 (12.7)	31 (1.7)	13 (0.8)	62 (3.3)	94 (4.6)
	Chaetoceros didymum	119 (9.5)	34 (1.7)	16 (0.8)	50 (1.9)	109 (5.9)	11 (0.7)	56 (3.0)	94 (4.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,259	1,975	2,098	2,613	1,859	1,601	1,894	2,039
出現種類数		15	15	12	17	13	19	12	14

注1 表中は，0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「+」は，出現細胞数が0.1細胞/l未満であることを示す。
5 発電所前面海域のSt.11，St.40及びSt.41の5～10m層は，水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(2)　プランクトン調査結果(植物)

調査年月日：令和元年7月11日　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.9		St.4		St.7	
項目　採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Nitzschia pungens*	2,746 (68.7)	775 (44.0)	104 (12.2)	81 (26.0)	279 (22.0)	69 (13.4)	88 (17.1)	229 (47.9)
		Skeletonema costatum	746 (18.7)	648 (36.8)	493 (58.1)	110 (35.3)	663 (52.2)	327 (63.6)	168 (32.6)	98 (20.5)
		Cerataulina pelagica	47 (1.2)	139 (7.9)	40 (4.7)	34 (10.9)	97 (7.6)	25 (4.9)	95 (18.4)	58 (12.1)
		Nitzschia spp.	189 (4.7)	35 (2.0)	62 (7.3)	14 (4.5)	66 (5.2)	8 (1.6)	27 (5.2)	17 (3.6)
		Leptocylindrus danicus	130 (3.3)	33 (1.9)	71 (8.4)	16 (5.1)	58 (4.6)	17 (3.3)	31 (6.0)	19 (4.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)			3,996	1,763	849	312	1,269	514	515	478
出現種類数			15	15	15	16	16	17	18	17

調査年月日：令和元年8月20日　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
測点			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目　採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Nitzschia* spp.	2,241 (66.0)	7,552 (85.9)	8,365 (78.0)	4,101 (73.5)	4,440 (58.3)	722 (57.6)	774 (41.4)	241 (53.1)	218 (32.5)	281 (26.7)
		Chaetoceros lorenzianum	783 (23.1)	196 (2.2)	928 (8.7)	493 (8.8)	2,063 (27.1)	252 (20.1)	753 (40.3)	67 (14.8)	194 (28.9)	160 (15.2)
		Chaetoceros compressum	68 (2.0)	504 (5.7)	629 (5.9)	530 (9.5)	241 (3.2)	98 (7.8)	57 (3.0)	65 (14.3)	22 (3.3)	94 (8.9)
		Nitzschia pungens	150 (4.4)	96 (1.1)	125 (1.2)	52 (0.9)	73 (1.0)	35 (2.8)	30 (1.6)	8 (1.8)	36 (5.4)	48 (4.6)
		Thalassiothrix frauenfeldii	14 (0.4)	72 (0.8)	49 (0.5)	31 (0.6)	87 (1.1)	31 (2.5)	9 (0.5)	8 (1.8)	75 (11.2)	214 (20.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)			3,396	8,788	10,722	5,583	7,615	1,254	1,869	454	671	1,052
出現種類数			16	21	24	18	25	16	18	15	18	22

区分			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
測点			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目　採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Nitzschia* spp.	87 (14.9)	57 (60.6)	47 (20.3)	39 (53.4)	4,594 (76.2)	3,200 (69.3)	6,043 (91.8)	3,085 (91.2)	429 (36.0)	89 (20.2)
		Chaetoceros lorenzianum	205 (35.1)	10 (10.6)	122 (52.8)	9 (12.3)	477 (7.9)	203 (4.4)	173 (2.6)	44 (1.3)	401 (33.6)	55 (12.5)
		Chaetoceros compressum	50 (8.6)	5 (5.3)	4 (1.7)	4 (5.5)	458 (7.6)	443 (9.6)	108 (1.6)	68 (2.0)	34 (2.8)	78 (17.7)
		Nitzschia pungens	20 (3.4)	1 (1.1)	3 (1.3)	3 (4.1)	207 (3.4)	111 (2.4)	65 (1.0)	48 (1.4)	20 (1.7)	16 (3.6)
		Thalassiothrix frauenfeldii	18 (3.1)	6 (6.4)	11 (4.8)	2 (2.7)	47 (0.8)	129 (2.8)	48 (0.7)	53 (1.6)	44 (3.7)	52 (11.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)			584	94	231	73	6,030	4,615	6,584	3,384	1,193	441
出現種類数			20	19	15	14	20	21	15	20	21	23

区分			発電所前面海域									
測点			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
項目　採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Nitzschia* spp.	76 (22.4)	72 (31.3)	264 (20.4)		209 (33.5)	78 (58.6)	162 (32.5)	161 (30.1)	25 (25.0)	118 (16.6)
		Chaetoceros lorenzianum	160 (47.1)	30 (13.0)	621 (48.1)		177 (28.4)	7 (5.3)	171 (34.3)	43 (8.1)	27 (27.0)	112 (15.8)
		Chaetoceros compressum	13 (3.8)	41 (17.8)	45 (3.5)		43 (6.9)	9 (6.8)	23 (4.6)	77 (14.4)	2 (2.0)	73 (10.3)
		Nitzschia pungens	3 (0.9)	5 (2.2)	11 (0.9)		36 (5.8)	10 (7.5)	7 (1.4)	22 (4.1)	7 (7.0)	24 (3.4)
		Thalassiothrix frauenfeldii	20 (5.9)	23 (10.0)	23 (1.8)		31 (5.0)	14 (10.5)	18 (3.6)	26 (4.9)	6 (6.0)	67 (9.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)			340	230	1,292		623	133	498	534	100	709
出現種類数			20	21	17		17	16	21	23	18	20

区分			発電所前面海域					
測点			St.40		St.41		St.42	
項目　採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Nitzschia* spp.	533 (36.8)		716 (49.0)		263 (33.3)	66 (23.8)
		Chaetoceros lorenzianum	587 (40.5)		326 (22.3)		175 (22.2)	51 (18.4)
		Chaetoceros compressum	88 (6.1)		97 (6.6)		45 (5.7)	14 (5.1)
		Nitzschia pungens	40 (2.8)		73 (5.0)		54 (6.8)	9 (3.2)
		Thalassiothrix frauenfeldii	10 (0.7)		43 (2.9)		54 (6.8)	62 (22.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)			1,448		1,460		789	277
出現種類数			19		21		21	22

調査年月日：令和元年9月18日　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.9		St.4		St.7	
項目　採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Chaetoceros affine*	217 (16.0)	242 (14.1)	108 (17.9)	330 (26.1)	22 (27.5)	117 (18.5)	46 (31.5)	601 (51.1)
		Bacteriastrum furcatum	285 (21.0)	211 (12.3)	139 (23.1)	300 (23.8)	17 (21.3)	253 (39.9)	29 (19.9)	101 (8.6)
		Leptocylindrus danicus	264 (19.5)	546 (31.8)	33 (5.5)	73 (5.8)	5 (6.3)	17 (2.7)	17 (11.6)	104 (8.8)
		Chaetoceros radicans	31 (2.3)	387 (22.5)	23 (3.8)	120 (9.5)	4 (5.0)	12 (1.9)	14 (9.6)	6 (0.5)
		Chaetoceros constrictum	35 (2.6)	66 (3.8)	34 (5.6)	93 (7.4)	1 (1.3)	24 (3.8)	3 (2.1)	119 (10.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)			1,355	1,718	602	1,263	80	634	146	1,177
出現種類数			22	24	25	29	24	20	23	19

注1 表中は，0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 発電所前面海域のSt.11，St.40及びSt.41の5～10m層は，水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(3)　プランクトン調査結果(植物)

調査年月日：令和元年10月16日　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 *Chaetoceros debile*	4 (8.9)	84 (32.6)	7 (9.9)	8 (25.8)	5 (17.9)	20 (27.0)	4 (6.5)	41 (21.2)
	Chaetoceros lorenzianum	2 (4.4)	32 (12.4)	8 (11.3)	3 (9.7)	6 (21.4)	12 (16.2)	12 (19.4)	18 (9.3)
	Chaetoceros coarctatum	5 (11.1)	－	27 (38.0)	－	3 (10.7)	－	25 (40.3)	7 (3.6)
	Chaetoceros pseudocurvisetum	－	15 (5.8)	2 (2.8)	－	－	2 (2.7)	3 (4.8)	30 (15.5)
	Nitzschia pungens	－	24 (9.3)	2 (2.8)	1 (3.2)	－	3 (4.1)	3 (4.8)	6 (3.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		45	258	71	31	28	74	62	193
出現種類数		16	25	24	19	17	22	26	34

調査年月日：令和元年11月13日　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
測点		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 *Thalassiosira mala*	17,165 (94.4)	6,200 (70.8)	16,890 (94.3)	9,333 (67.0)	24,345 (87.1)	4,100 (45.6)	13,656 (66.8)	9,470 (50.8)	13,379 (65.2)	9,056 (77.2)
	Chaetoceros debile	42 (0.2)	1,150 (13.1)	74 (0.4)	2,492 (17.9)	367 (1.3)	2,350 (26.1)	1,763 (8.6)	4,237 (22.7)	2,655 (12.9)	1,762 (15.0)
	Asterionella glacialis	173 (1.0)	267 (3.0)	46 (0.3)	111 (0.8)	83 (0.3)	342 (3.8)	2,703 (13.2)	1,229 (6.6)	440 (2.1)	73 (0.6)
	Skeletonema costatum	128 (0.7)	275 (3.1)	131 (0.7)	214 (1.5)	785 (2.8)	183 (2.0)	290 (1.4)	777 (4.2)	389 (1.9)	53 (0.5)
	Nitzschia pungens	95 (0.5)	125 (1.4)	92 (0.5)	206 (1.5)	618 (2.2)	292 (3.2)	340 (1.7)	559 (3.0)	1,342 (6.5)	211 (1.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		18,175	8,755	17,909	13,921	27,944	9,000	20,429	18,629	20,514	11,733
出現種類数		20	24	25	29	29	34	38	34	28	28

区分		発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場					
測点		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 *Thalassiosira mala*	12,347 (50.8)	7,885 (36.9)	43,861 (68.0)	17,703 (42.8)	15,495 (95.2)	1,202 (48.4)	8,747 (83.2)	11,350 (53.8)	25,702 (75.4)	16,636 (84.1)
	Chaetoceros debile	5,381 (22.2)	6,747 (31.6)	5,681 (8.8)	13,123 (31.7)	109 (0.7)	793 (31.9)	280 (2.7)	3,309 (15.7)	4,958 (14.5)	1,863 (9.4)
	Asterionella glacialis	1,684 (6.9)	1,057 (5.0)	6,011 (9.3)	1,894 (4.6)	89 (0.5)	141 (5.7)	248 (2.4)	943 (4.5)	704 (2.1)	370 (1.9)
	Skeletonema costatum	669 (2.8)	1,260 (5.9)	1,332 (2.1)	2,279 (5.5)	28 (0.2)	61 (2.5)	97 (0.9)	797 (3.8)	473 (1.4)	59 (0.3)
	Nitzschia pungens	702 (2.9)	854 (4.0)	870 (1.3)	440 (1.1)	50 (0.3)	51 (2.1)	326 (3.1)	821 (3.9)	484 (1.4)	161 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		24,292	21,349	64,500	41,337	16,276	2,486	10,511	21,088	34,097	19,792
出現種類数		33	31	32	35	19	15	29	29	38	34

区分		発電所前面海域									
測点		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 *Thalassiosira mala*	8,121 (60.3)	7,989 (41.7)	17,206 (71.9)		23,551 (86.0)	8,026 (67.8)	32,626 (70.8)	4,328 (60.9)	28,988 (69.4)	11,040 (62.4)
	Chaetoceros debile	2,294 (17.0)	7,065 (36.9)	2,068 (8.6)		1,267 (4.6)	1,783 (15.1)	4,929 (10.7)	1,350 (19.0)	4,137 (9.9)	3,288 (18.6)
	Asterionella glacialis	904 (6.7)	817 (4.3)	1,144 (4.8)		383 (1.4)	132 (1.1)	1,555 (3.4)	381 (5.4)	1,863 (4.5)	816 (4.6)
	Skeletonema costatum	235 (1.7)	338 (1.8)	523 (2.2)		178 (0.6)	211 (1.8)	763 (1.7)	215 (3.0)	998 (2.4)	168 (0.9)
	Nitzschia pungens	293 (2.2)	396 (2.1)	616 (2.6)		251 (0.9)	363 (3.1)	822 (1.8)	136 (1.9)	998 (2.4)	276 (1.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		13,472	19,146	23,921		27,393	11,843	46,081	7,103	41,766	17,700
出現種類数		34	29	34		30	33	27	32	30	25

区分		発電所前面海域					
測点		St.40		St.41		St.42	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 *Thalassiosira mala*	23,667 (40.1)		43,855 (88.2)		16,548 (59.5)	15,168 (77.5)
	Chaetoceros debile	27,788 (47.1)		3,214 (6.5)		6,279 (22.6)	1,908 (9.7)
	Asterionella glacialis	1,222 (2.1)		396 (0.8)		924 (3.3)	168 (0.9)
	Skeletonema costatum	528 (0.9)		264 (0.5)		455 (1.6)	426 (2.2)
	Nitzschia pungens	1,334 (2.3)		448 (0.9)		616 (2.2)	324 (1.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		59,015		49,711		27,812	19,572
出現種類数		37		36		31	33

調査年月日：令和元年12月17日　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 *Chaetoceros debile*	13,417 (38.3)	15,460 (46.5)	34,811 (51.3)	70,514 (66.4)	6,114 (25.1)	39,920 (58.5)	28,433 (59.4)	6,337 (44.9)
	Asterionella glacialis	10,947 (31.2)	12,820 (38.6)	14,563 (21.5)	17,684 (16.6)	11,577 (47.5)	19,120 (28.0)	14,431 (30.2)	5,486 (38.8)
	Skeletonema costatum	7,853 (22.4)	2,920 (8.8)	14,415 (21.2)	13,077 (12.3)	5,236 (21.5)	6,580 (9.6)	2,906 (6.1)	1,295 (9.2)
	Nitzschia pungens	1,092 (3.1)	740 (2.2)	2,220 (3.3)	1,115 (1.0)	472 (1.9)	360 (0.5)	770 (1.6)	319 (2.3)
	Chaetoceros sociale	－	220 (0.7)	279 (0.4)	706 (0.7)	244 (1.0)	720 (1.1)	507 (1.1)	106 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		35,071	33,214	67,844	106,250	24,367	68,221	47,862	14,124
出現種類数		24	18	24	26	17	21	16	22

注1 表中は，0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「-」は，出現しなかったことを示す。
5 発電所前面海域のSt.11，St.40及びSt.41の5～10m層は，水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(4)　プランクトン調査結果(植物)

調査年月日：令和2年1月17日　　　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Asterionella glacialis*	6,305 (32.3)	2,521 (50.8)	9,526 (37.4)	2,296 (27.7)	2,375 (36.5)	4,667 (42.5)	8,836 (34.7)	3,426 (35.3)
		Chaetoceros debile	3,279 (16.8)	1,203 (24.2)	3,124 (12.3)	1,373 (16.5)	504 (7.7)	815 (7.4)	7,294 (28.7)	2,512 (25.9)
		Thalassiosira mala	2,485 (12.7)	173 (3.5)	5,937 (23.3)	2,343 (28.2)	1,464 (22.5)	3,646 (33.2)	909 (3.6)	630 (6.5)
		Chaetoceros sociale	1,933 (9.9)	240 (4.8)	2,382 (9.4)	633 (7.6)	456 (7.0)	815 (7.4)	1,749 (6.9)	568 (5.9)
		Nitzschia pungens	1,657 (8.5)	182 (3.7)	1,691 (6.6)	391 (4.7)	442 (6.8)	331 (3.0)	1,116 (4.4)	497 (5.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)			19,507	4,966	25,465	8,301	6,514	10,990	25,450	9,697
出現種類数			20	19	23	26	20	16	29	19

調査年月日：令和2年2月13日　　　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
測点			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Chaetoceros sociale*	1,001 (47.3)	3,567 (27.6)	14,997 (57.6)	15,852 (38.9)	17,476 (49.1)	6,178 (45.3)	136,073 (57.7)	20,068 (72.1)	9,857 (27.5)	3,807 (42.4)
		Chaetoceros debile	234 (11.1)	997 (7.7)	3,251 (12.5)	12,277 (30.2)	8,086 (22.7)	4,233 (31.0)	47,119 (20.0)	3,756 (13.5)	5,411 (15.1)	2,634 (29.3)
		Skeletonema costatum	107 (5.1)	1,420 (11.0)	2,804 (10.8)	5,321 (13.1)	2,888 (8.1)	832 (6.1)	20,477 (8.7)	1,159 (4.2)	5,598 (15.6)	78 (0.9)
		Nitzschia pungens	36 (1.7)	2,100 (16.2)	1,890 (7.3)	2,633 (6.5)	3,251 (9.1)	743 (5.4)	13,651 (5.8)	910 (3.3)	6,804 (19.0)	608 (6.8)
		Thalassiosira spp.	25 (1.2)	2,746 (21.2)	2,073 (8.0)	2,494 (6.1)	1,455 (4.1)	446 (3.3)	8,697 (3.7)	660 (2.4)	4,179 (11.7)	966 (10.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)			2,115	12,938	26,033	40,710	35,562	13,647	235,859	27,818	35,822	8,976
出現種類数			17	16	19	16	24	18	23	15	20	27

区分			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
測点			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Chaetoceros sociale*	17,076 (25.0)	26,352 (45.1)	33,336 (43.1)	17,487 (46.1)	23,936 (41.5)	14,786 (36.2)	8,637 (51.4)	21,392 (42.2)	13,152 (46.0)	5,153 (50.1)
		Chaetoceros debile	22,064 (32.3)	18,336 (31.4)	22,855 (29.6)	9,682 (25.5)	25,219 (43.8)	5,610 (13.7)	3,130 (18.6)	20,530 (40.5)	8,089 (28.3)	3,533 (34.3)
		Skeletonema costatum	9,066 (13.3)	2,424 (4.1)	6,606 (8.5)	4,078 (10.8)	2,888 (5.0)	5,201 (12.7)	1,240 (7.4)	3,135 (6.2)	830 (2.9)	634 (6.2)
		Nitzschia pungens	6,191 (9.1)	3,000 (5.1)	5,328 (6.9)	2,215 (5.8)	1,219 (2.1)	2,972 (7.3)	2,032 (12.1)	1,866 (3.7)	2,759 (9.7)	280 (2.7)
		Thalassiosira spp.	5,017 (7.3)	696 (1.2)	3,567 (4.6)	528 (1.4)	2,053 (3.6)	9,548 (23.4)	671 (4.0)	933 (1.8)	884 (3.1)	280 (2.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)			68,260	58,482	77,294	37,915	57,609	40,811	16,788	50,653	28,567	10,292
出現種類数			24	22	20	25	15	15	17	18	18	17

区分			発電所前面海域									
測点			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Chaetoceros sociale*	22,298 (36.9)	1,429 (45.0)	9,300 (29.3)		15,696 (32.1)	7,860 (37.8)	53,348 (44.9)	11,833 (42.2)	32,302 (44.8)	49,717 (53.1)
		Chaetoceros debile	15,433 (25.5)	792 (24.9)	8,630 (27.2)		11,143 (22.8)	5,564 (26.8)	29,777 (25.1)	8,082 (28.8)	26,792 (37.2)	30,437 (32.5)
		Skeletonema costatum	10,562 (17.5)	354 (11.1)	5,642 (17.8)		4,714 (9.6)	1,475 (7.1)	10,333 (8.7)	3,090 (11.0)	755 (1.0)	2,080 (2.2)
		Nitzschia pungens	5,046 (8.3)	170 (5.4)	4,194 (13.2)		8,893 (18.2)	2,179 (10.5)	7,791 (6.6)	1,972 (7.0)	5,811 (8.1)	6,206 (6.6)
		Thalassiosira spp.	4,284 (7.1)	85 (2.7)	1,085 (3.4)		4,607 (9.4)	235 (1.1)	3,235 (2.7)	335 (1.2)	1,057 (1.5)	1,221 (1.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)			60,468	3,175	31,695		48,871	20,800	118,736	28,048	72,037	93,572
出現種類数			20	15	20		22	17	25	24	22	19

区分			発電所前面海域					
測点			St.40		St.41		St.42	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Chaetoceros sociale*	3,752 (51.5)		3,512 (37.6)		12,860 (40.2)	23,576 (40.4)
		Chaetoceros debile	2,356 (32.3)		3,147 (33.7)		6,028 (18.9)	18,887 (32.4)
		Skeletonema costatum	223 (3.1)		651 (7.0)		3,996 (12.5)	4,532 (7.8)
		Nitzschia pungens	117 (1.6)		997 (10.7)		3,974 (12.4)	4,510 (7.7)
		Thalassiosira spp.	84 (1.2)		156 (1.7)		1,875 (5.9)	2,500 (4.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)			7,286		9,335		31,972	58,354
出現種類数			22		23		23	25

調査年月日：令和2年3月12日　　　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	*Chaetoceros debile*	22,917 (39.3)	12,090 (59.1)	8,693 (23.5)	4,056 (41.2)	17,199 (42.5)	17,056 (68.9)	14,938 (42.7)	12,262 (53.4)
		Skeletonema costatum	14,339 (24.6)	2,973 (14.5)	10,830 (29.2)	1,128 (11.4)	7,300 (18.1)	2,192 (8.9)	7,079 (20.2)	3,052 (13.3)
		Chaetoceros sociale	6,758 (11.6)	1,009 (4.9)	3,084 (8.3)	744 (7.6)	3,162 (7.8)	1,112 (4.5)	4,602 (13.2)	1,913 (8.3)
		Thalassiosira spp.	3,444 (5.9)	423 (2.1)	1,728 (4.7)	276 (2.8)	3,054 (7.6)	496 (2.0)	1,541 (4.4)	838 (3.6)
		Nitzschia pungens	2,339 (4.0)	414 (2.0)	2,749 (7.4)	216 (2.2)	2,946 (7.3)	696 (2.8)	975 (2.8)	838 (3.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)			58,318	20,450	37,038	9,852	40,433	24,740	34,964	22,972
出現種類数			25	24	29	26	29	23	29	27

注1 表中は，0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 発電所前面海域のSt.11，St.40及びSt.41の5～10m層は，水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(5)　プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:令和元年5月24日　　　　調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	プラシノ藻	PRASINOPHYCEAE	2,880 (3.4)	39,600 (21.5)	19,680 (9.1)	78,720 (35.5)	9,120 (8.7)	34,560 (16.1)	23,040 (9.2)	15,840 (15.6)	19,680 (9.4)	44,640 (40.3)
な	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	8,400 (9.8)	41,760 (22.7)	44,160 (20.4)	33,120 (15.0)	9,600 (9.2)	24,480 (11.4)	57,120 (22.8)	26,640 (26.2)	29,760 (14.2)	11,280 (10.2)
出	珪藻	*Chaetoceros sociale*	29,280 (34.3)	4,320 (2.3)	11,040 (5.1)	14,400 (6.5)	21,840 (20.8)	46,080 (21.4)	25,920 (10.4)	5,040 (5.0)	53,280 (25.5)	3,840 (3.5)
現	不明	UNIDENTIFIED FLAGELLATA	11,760 (13.8)	24,240 (13.2)	19,200 (8.9)	25,440 (11.5)	10,320 (9.9)	25,920 (12.1)	28,800 (11.5)	18,240 (17.9)	22,080 (10.6)	17,760 (16.1)
種	渦鞭毛藻	Peridiniales	10,800 (12.6)	22,080 (12.0)	37,440 (17.3)	13,440 (6.1)	7,920 (7.6)	16,800 (7.8)	43,200 (17.3)	11,520 (11.3)	17,760 (8.5)	8,160 (7.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)			85,440	183,960	216,000	221,520	104,760	215,040	250,080	101,760	209,040	110,640
出現種類数			22	29	25	27	26	25	24	24	24	24

調査年月日:令和元年8月20日　　　　調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	珪藻	*Nitzschia* spp.	210,720 (70.2)	45,360 (42.6)	55,440 (50.8)	5,040 (12.3)	5,400 (8.1)	17,760 (39.3)	29,040 (20.8)	8,040 (13.3)	10,920 (26.5)	18,120 (33.3)
な	不明	UNIDENTIFIED FLAGELLATA	22,320 (7.4)	19,440 (18.2)	8,400 (7.7)	8,520 (20.9)	9,960 (14.9)	4,200 (9.3)	24,720 (17.7)	14,160 (23.5)	7,320 (17.7)	3,240 (6.0)
出	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	12,720 (4.2)	4,560 (4.3)	10,200 (9.3)	3,600 (8.8)	11,400 (17.1)	4,680 (10.3)	21,600 (15.5)	8,280 (13.7)	7,080 (17.2)	2,640 (4.9)
現	プラシノ藻	PRASINOPHYCEAE	24,240 (8.1)	9,120 (8.6)	4,200 (3.8)	5,280 (12.9)	3,960 (5.9)	3,600 (8.0)	18,000 (12.9)	8,880 (14.7)	1,440 (3.5)	2,280 (4.2)
種	ハプト藻	HAPTOPHYCEAE	6,240 (2.1)	5,280 (5.0)	8,040 (7.4)	3,240 (7.9)	14,880 (22.3)	4,200 (9.3)	15,840 (11.3)	5,880 (9.8)	2,280 (5.5)	7,920 (14.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)			300,360	106,560	109,140	40,860	66,720	45,240	139,800	60,300	41,280	54,360
出現種類数			16	20	22	24	24	22	23	28	21	30

調査年月日:令和元年11月13日　　　　調査方法:バンドーン型採水器による採水法

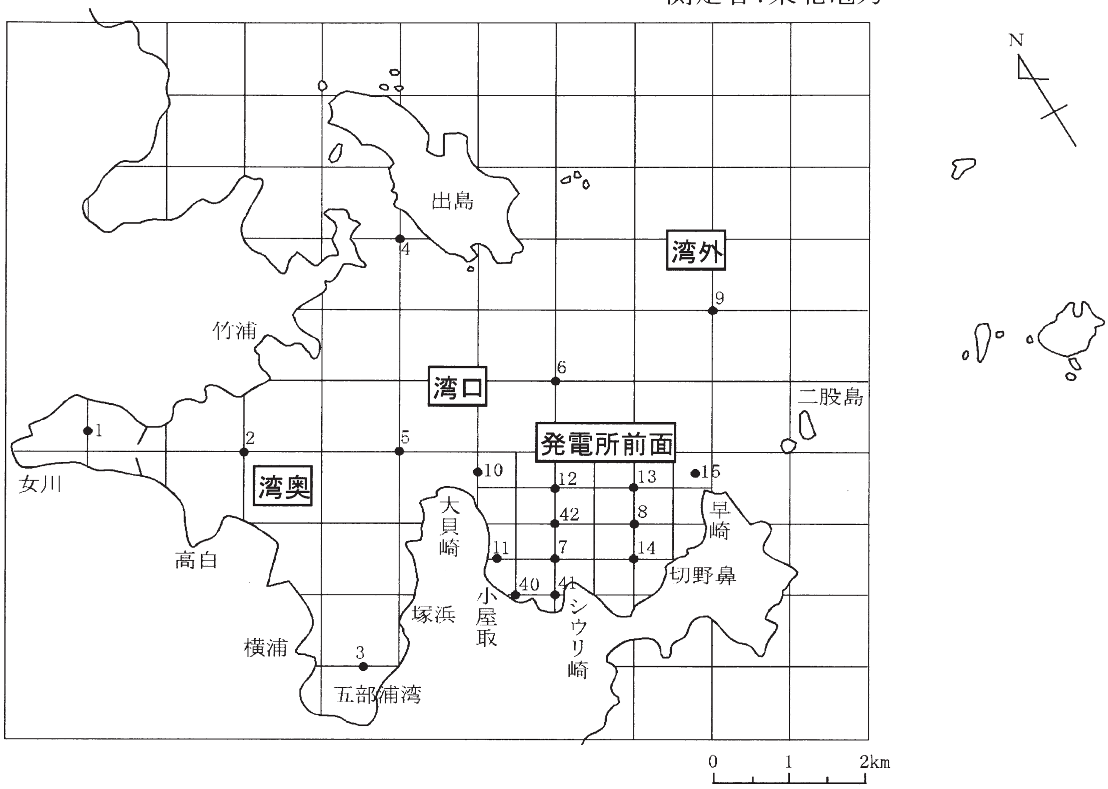
項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	珪藻	*Chaetoceros debile*	42,240 (23.0)	49,440 (26.5)	39,840 (27.2)	68,160 (30.3)	75,360 (17.6)	89,280 (18.6)	82,080 (28.9)	48,960 (21.2)	133,920 (40.8)	186,720 (39.5)
な		*Skeletonema costatum*	30,480 (16.6)	26,400 (14.1)	11,520 (7.9)	29,040 (12.9)	94,560 (22.1)	150,240 (31.4)	34,320 (12.1)	33,360 (14.4)	18,480 (5.6)	23,040 (4.9)
出		*Asterionella glacialis*	15,840 (8.6)	17,760 (9.5)	9,600 (6.6)	30,240 (13.4)	53,760 (12.6)	46,560 (9.7)	35,520 (12.5)	28,320 (12.3)	60,480 (18.4)	121,440 (25.7)
現		*Thalassiosira* spp.	14,880 (8.1)	10,560 (5.7)	7,920 (5.4)	16,800 (7.5)	24,960 (5.8)	26,640 (5.6)	15,360 (5.4)	15,120 (6.5)	12,960 (3.9)	22,560 (4.8)
種		*Leptocylindrus danicus*	12,480 (6.8)	13,680 (7.3)	10,080 (6.9)	12,720 (5.6)	17,520 (4.1)	19,680 (4.1)	14,880 (5.2)	18,720 (8.1)	12,240 (3.7)	18,720 (4.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)			183,480	186,660	146,520	225,180	427,680	479,220	284,400	230,880	328,500	472,320
出現種類数			42	37	44	44	45	42	40	37	38	42

調査年月日:令和2年2月13日　　　　調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	珪藻	*Chaetoceros sociale*	72,144 (69.3)	162,432 (70.9)	44,064 (41.8)	85,968 (61.8)	67,824 (60.7)	88,992 (64.0)	35,712 (53.9)	130,176 (71.7)	53,856 (56.2)	80,784 (59.3)
な		*Chaetoceros debile*	7,056 (6.8)	10,800 (4.7)	12,096 (11.5)	17,280 (12.4)	13,968 (12.5)	21,456 (15.4)	8,784 (13.3)	6,336 (3.5)	5,760 (6.0)	9,072 (6.7)
出	渦鞭毛藻	Peridiniales	4,608 (4.4)	19,440 (8.5)	13,824 (13.1)	13,104 (9.4)	2,304 (2.1)	2,160 (1.6)	4,176 (6.3)	4,320 (2.4)	3,744 (3.9)	5,616 (4.1)
現	珪藻	*Thalassiosira* spp.	2,160 (2.1)	1,872 (0.8)	16,272 (15.5)	3,600 (2.6)	3,168 (2.8)	3,672 (2.6)	1,008 (1.5)	15,696 (8.6)	5,040 (5.3)	12,816 (9.4)
種	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	4,896 (4.7)	5,904 (2.6)	2,304 (2.2)	3,888 (2.8)	5,472 (4.9)	3,600 (2.6)	2,592 (3.9)	2,592 (1.4)	8,064 (8.4)	7,776 (5.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)			104,076	229,104	105,300	139,212	111,708	139,140	66,276	181,512	95,796	136,224
出現種類数			19	26	22	19	27	24	20	19	26	23

注1 表中は，表層及び10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。

測定者:東北電力



注　大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」，その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－２　動物プランクトン調査位置

表Ⅱ－3－(1)　プランクトン調査結果(動物)

調査年月日：平成31年4月16日　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.9 (84.0)	3.0 (75.0)	3.0 (45.5)	7.9 (76.0)	13.3 (85.8)	4.0 (78.4)	3.5 (83.3)	12.0 (83.9)
		Copepodite of *Oithona*	0.4 (3.8)	0.1 (2.5)	1.1 (16.7)	0.4 (3.8)	0.6 (3.9)	0.1 (2.0)	0.2 (4.8)	0.4 (2.8)
	繊毛虫	*Tintinnopsis* spp.	+	+	1.6 (24.2)	0.4 (3.8)	0.2 (1.3)	0.3 (5.9)	+	0.2 (1.4)
	甲殻	*Oithona similis*	0.4 (3.8)	+	0.6 (9.1)	0.1 (1.0)	0.5 (3.2)	0.1 (2.0)	0.1 (2.4)	0.5 (3.5)
		Copepodite of *Acartia*	0.1 (0.9)	0.1 (2.5)	0.2 (3.0)	0.7 (6.7)	0.3 (1.9)	0.2 (3.9)	0.1 (2.4)	0.3 (2.1)
出現個体数(個体/ℓ)			10.6	4.0	6.6	10.4	15.5	5.1	4.2	14.3
出現種類数			19	17	10	16	19	18	20	15

調査年月日：令和元年5月24日　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
測点			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Copepodite of *Acartia*	3.0 (39.5)	2.6 (22.2)	15.1 (65.7)	1.9 (38.8)	8.7 (47.0)	1.9 (21.8)	5.7 (41.3)	2.4 (39.3)	5.2 (49.5)	1.9 (29.7)
		Nauplius of COPEPODA	2.7 (35.5)	4.6 (39.3)	4.6 (20.0)	1.4 (28.6)	4.2 (22.7)	3.0 (34.5)	3.2 (23.2)	2.1 (34.4)	2.1 (20.0)	2.0 (31.3)
	尾索	*Fritillaria* spp.	0.5 (6.6)	1.9 (16.2)	1.1 (4.8)	0.5 (10.2)	2.0 (10.8)	2.3 (26.4)	1.0 (7.2)	0.5 (8.2)	1.7 (16.2)	0.9 (14.1)
	甲殻	*Acartia omorii*	0.1 (1.3)	0.1 (0.9)	0.4 (1.7)	0.2 (4.1)	1.5 (8.1)	0.2 (2.3)	0.3 (2.2)	0.1 (1.6)	0.1 (1.0)	0.1 (1.6)
	輪虫	*Synchaeta* sp.	0.5 (6.6)	0.1 (0.9)	0.5 (2.2)	+	0.6 (3.2)	−	1.6 (11.6)	0.3 (4.9)	0.2 (1.9)	0.1 (1.6)
出現個体数(個体/ℓ)			7.6	11.7	23.0	4.9	18.5	8.7	13.8	6.1	10.5	6.4
出現種類数			11	20	13	14	15	15	17	14	15	14

区分			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
測点			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Copepodite of *Acartia*	1.0 (17.2)	1.5 (21.1)	1.1 (11.8)	0.9 (23.7)	1.2 (15.6)	3.9 (28.5)	3.1 (26.7)	1.5 (33.3)	1.6 (34.8)	0.2 (33.3)
		Nauplius of COPEPODA	2.4 (41.4)	3.4 (47.9)	3.8 (40.9)	1.7 (44.7)	2.7 (35.1)	4.8 (35.0)	3.4 (29.3)	1.3 (28.9)	0.9 (19.6)	0.2 (33.3)
	尾索	*Fritillaria* spp.	0.8 (13.8)	0.7 (9.9)	0.9 (9.7)	0.5 (13.2)	2.5 (32.5)	1.8 (13.1)	1.9 (16.4)	0.2 (4.4)	0.3 (6.5)	0.2 (33.3)
	甲殻	*Acartia omorii*	0.1 (1.7)	0.1 (1.4)	−	+	0.1 (1.3)	0.5 (3.6)	0.2 (1.7)	0.1 (2.2)	0.1 (2.2)	+
	輪虫	*Synchaeta* sp.	0.4 (6.9)	0.3 (4.2)	1.3 (14.0)	0.4 (10.5)	0.1 (1.3)	+	−	−	0.1 (2.2)	+
出現個体数(個体/ℓ)			5.8	7.1	9.3	3.8	7.7	13.7	11.6	4.5	4.6	0.6
出現種類数			19	16	12	11	16	27	23	18	16	9

区分			発電所前面海域									
測点			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Copepodite of *Acartia*	4.4 (31.2)	1.4 (28.0)	5.2 (29.7)		8.3 (58.5)	2.6 (28.3)	2.6 (26.8)	3.4 (31.2)	1.7 (19.3)	2.0 (30.8)
		Nauplius of COPEPODA	3.8 (27.0)	1.3 (26.0)	5.2 (29.7)		2.7 (19.0)	2.1 (22.8)	2.2 (22.7)	2.9 (26.6)	3.4 (38.6)	1.2 (18.5)
	尾索	*Fritillaria* spp.	1.5 (10.6)	1.0 (20.0)	1.7 (9.7)		0.6 (4.2)	2.1 (22.8)	1.9 (19.6)	2.4 (22.0)	1.3 (14.8)	0.6 (9.2)
	甲殻	*Acartia omorii*	−	+	0.1 (0.6)		0.7 (4.9)	0.2 (2.2)	−	0.1 (0.9)	0.1 (1.1)	0.2 (3.1)
	輪虫	*Synchaeta* sp.	0.8 (5.7)	0.3 (6.0)	0.1 (0.6)		0.7 (4.9)	0.5 (5.4)	1.1 (11.3)	0.5 (4.6)	1.0 (11.4)	0.1 (1.5)
出現個体数(個体/ℓ)			14.1	5.0	17.5		14.2	9.2	9.7	10.9	8.8	6.5
出現種類数			21	22	28		16	17	15	18	16	19

区分			発電所前面海域					
測点			St.40		St.41		St.42	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Copepodite of *Acartia*	3.1 (29.0)		7.3 (57.9)		19.4 (54.5)	3.1 (48.4)
		Nauplius of COPEPODA	3.1 (29.0)		2.4 (19.0)		6.7 (18.8)	1.6 (25.0)
	尾索	*Fritillaria* spp.	1.4 (13.1)		1.0 (7.9)		0.4 (1.1)	0.3 (4.7)
	甲殻	*Acartia omorii*	0.3 (2.8)		0.2 (1.6)		7.4 (20.8)	0.2 (3.1)
	輪虫	*Synchaeta* sp.	0.1 (0.9)		+		0.2 (0.6)	−
出現個体数(個体/ℓ)			10.7		12.6		35.6	6.4
出現種類数			25		25		14	15

調査年月日：令和元年6月14日　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	11.0 (27.2)	2.4 (30.4)	8.0 (67.8)	21.4 (61.5)	8.5 (28.0)	2.3 (39.7)	12.6 (48.6)	14.1 (69.8)
		Copepodite of *Acartia*	17.8 (44.1)	2.2 (27.8)	0.8 (6.8)	5.0 (14.4)	8.7 (28.6)	1.3 (22.4)	2.5 (9.7)	1.6 (7.9)
		Copepodite of *Oithona*	1.7 (4.2)	0.4 (5.1)	1.0 (8.5)	3.2 (9.2)	2.5 (8.2)	0.4 (6.9)	2.2 (8.5)	2.1 (10.4)
	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	0.6 (1.5)	0.9 (11.4)	0.7 (5.9)	0.2 (0.6)	6.5 (21.4)	1.0 (17.2)	1.6 (6.2)	+
	甲殻	*Acartia omorii*	5.1 (12.6)	0.3 (3.8)	+	0.6 (1.7)	0.9 (3.0)	0.1 (1.7)	−	+
出現個体数(個体/ℓ)			40.4	7.9	11.8	34.8	30.4	5.8	25.9	20.2
出現種類数			20	19	18	16	19	22	31	24

注1 表中は，0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「−」は，出現しなかったことを示す。
5 「+」は，出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。
6 発電所前面海域のSt.11，St.40及びSt.41の5～10m層は，水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(2)　プランクトン調査結果(動物)

調査年月日：令和元年7月11日

調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.6 (24.6)	0.8 (13.8)	10.0 (58.1)	2.5 (59.5)	15.7 (68.0)	2.2 (40.0)	2.3 (35.4)	0.5 (17.2)
甲殻	Copepodite of *Acartia*	12.1 (34.7)	1.0 (17.2)	0.9 (5.2)	0.2 (4.8)	1.9 (8.2)	0.9 (16.4)	0.8 (12.3)	0.4 (13.8)
甲殻	Copepodite of *Oithona*	2.3 (6.6)	1.0 (17.2)	1.8 (10.5)	0.3 (7.1)	0.7 (3.0)	0.5 (9.1)	0.1 (1.5)	0.5 (17.2)
繊毛虫	*Favella ehrenbergii*	3.0 (8.6)	0.1 (1.7)	0.2 (1.2)	0.1 (2.4)	0.8 (3.5)	0.1 (1.8)	2.5 (38.5)	0.3 (10.3)
甲殻	*Evadne nordmanni*	1.8 (5.2)	0.4 (6.9)	1.0 (5.8)	0.2 (4.8)	0.6 (2.6)	0.3 (5.5)	0.3 (4.6)	+
出現個体数(個体/ℓ)		34.9	5.8	17.2	4.2	23.1	5.5	6.5	2.9
出現種類数		25	30	19	29	28	28	17	20

調査年月日：令和元年8月20日

調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
測点		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.0 (10.5)	1.7 (25.0)	3.1 (11.6)	3.0 (15.1)	1.9 (11.2)	2.2 (20.6)	1.4 (7.5)	0.7 (13.2)	3.2 (25.8)	4.3 (25.6)
尾索	*Oikopleura* spp.	3.4 (11.9)	0.8 (11.8)	1.4 (5.2)	2.6 (13.1)	0.5 (3.0)	0.4 (3.7)	2.0 (10.8)	0.7 (13.2)	1.1 (8.9)	1.6 (9.5)
甲殻	*Microsetella norvegica*	0.3 (1.1)	0.3 (4.4)	2.0 (7.5)	0.9 (4.5)	5.8 (34.3)	0.5 (4.7)	2.6 (14.0)	0.3 (5.7)	1.4 (11.3)	－
甲殻	Copepodite of *Oithona*	1.0 (3.5)	0.3 (4.4)	0.9 (3.4)	1.0 (5.0)	1.3 (7.7)	1.0 (9.3)	0.4 (2.2)	0.7 (13.2)	0.5 (4.0)	2.3 (13.7)
甲殻	Copepodite of *Paracalanus*	2.4 (8.4)	0.1 (1.5)	2.0 (7.5)	1.9 (9.5)	1.5 (8.9)	1.2 (11.2)	1.8 (9.7)	0.7 (13.2)	0.7 (5.6)	1.1 (6.5)
出現個体数(個体/ℓ)		28.5	6.8	26.7	19.9	16.9	10.7	18.6	5.3	12.4	16.8
出現種類数		32	25	36	32	39	22	27	21	19	24

区分		発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場					
測点		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.7 (10.1)	0.2 (11.8)	1.8 (18.9)	1.5 (27.8)	4.4 (14.0)	7.2 (22.6)	0.9 (5.7)	1.3 (14.0)	1.8 (11.5)	1.1 (9.7)
尾索	*Oikopleura* spp.	0.8 (11.6)	－	1.8 (18.9)	0.9 (16.7)	6.1 (19.4)	4.5 (14.2)	2:0 (12.7)	0.7 (7.5)	1.8 (11.5)	3.0 (26.5)
甲殻	*Microsetella norvegica*	0.9 (13.0)	1.1 (64.7)	2.0 (21.1)	0.4 (7.4)	0.6 (1.9)	－	3.3 (20.9)	0.4 (4.3)	1.8 (11.5)	0.4 (3.5)
甲殻	Copepodite of *Oithona*	0.6 (8.7)	0.1 (5.9)	0.4 (4.2)	0.4 (7.4)	1.9 (6.1)	2.7 (8.5)	0.6 (3.8)	0.6 (6.5)	1.8 (11.5)	1.5 (13.3)
甲殻	Copepodite of *Paracalanus*	0.6 (8.7)	－	0.7 (7.4)	0.4 (7.4)	2.1 (6.7)	1.0 (3.1)	1.7 (10.8)	－	1.8 (11.5)	0.6 (5.3)
出現個体数(個体/ℓ)		6.9	1.7	9.5	5.4	31.4	31.8	15.8	9.3	15.6	11.3
出現種類数		20	7	25	28	29	26	25	23	23	24

区分		発電所前面海域									
測点		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.8 (14.3)	1.0 (19.6)	2.6 (14.4)		2.7 (13.9)	0.9 (40.9)	1.0 (9.7)	2.9 (19.7)	0.1 (3.8)	1.4 (8.9)
尾索	*Oikopleura* spp.	0.6 (10.7)	0.6 (11.8)	2.6 (14.4)		2.7 (13.9)	0.2 (9.1)	0.7 (6.8)	1.8 (12.2)	0.3 (11.5)	2.5 (15.8)
甲殻	*Microsetella norvegica*	0.7 (12.5)	1.1 (21.6)	1.4 (7.8)		1.4 (7.2)	0.1 (4.5)	2.5 (24.3)	0.9 (6.1)	0.4 (15.4)	1.6 (10.1)
甲殻	Copepodite of *Oithona*	0.6 (10.7)	0.5 (9.8)	1.4 (7.8)		1.6 (8.2)	0.1 (4.5)	1.0 (9.7)	1.3 (8.8)	0.3 (11.5)	2.1 (13.3)
甲殻	Copepodite of *Paracalanus*	0.6 (10.7)	0.3 (5.9)	1.4 (7.8)		1.4 (7.2)	0.1 (4.5)	1.0 (9.7)	1.1 (7.5)	0.3 (11.5)	1.4 (8.9)
出現個体数(個体/ℓ)		5.6	5.1	18.0		19.4	2.2	10.3	14.7	2.6	15.8
出現種類数		20	18	38		24	17	20	29	15	26

区分		発電所前面海域					
測点		St.40		St.41		St.42	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.9 (7.0)		1.5 (7.5)		2.0 (9.2)	3.2 (24.6)
尾索	*Oikopleura* spp.	2.1 (16.3)		3.8 (18.9)		3.9 (17.9)	2.5 (19.2)
甲殻	*Microsetella norvegica*	0.9 (7.0)		0.8 (4.0)		1.1 (5.0)	－
甲殻	Copepodite of *Oithona*	1.7 (13.2)		3.2 (15.9)		1.6 (7.3)	1.1 (8.5)
甲殻	Copepodite of *Paracalanus*	1.2 (9.3)		2.1 (10.4)		2.0 (9.2)	1.1 (8.5)
出現個体数(個体/ℓ)		12.9		20.1		21.8	13.0
出現種類数		33		29		29	22

調査年月日：令和元年9月18日

調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 尾索	*Fritillaria* spp.	4.0 (20.2)	0.1 (1.3)	4.7 (28.7)	1.7 (18.1)	5.5 (36.4)	5.4 (25.4)	1.0 (30.3)	1.4 (16.9)
甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.8 (14.1)	1.7 (21.5)	2.9 (17.7)	2.3 (24.5)	2.2 (14.6)	4.4 (20.7)	0.8 (24.2)	2.0 (24.1)
甲殻	Copepodite of *Paracalanus*	5.0 (25.3)	0.6 (7.6)	3.0 (18.3)	1.7 (18.1)	2.0 (13.2)	2.0 (9.4)	0.4 (12.1)	1.1 (13.3)
甲殻	Copepodite of *Oithona*	1.9 (9.6)	1.2 (15.2)	1.3 (7.9)	0.6 (6.4)	1.0 (6.6)	2.6 (12.2)	0.1 (3.0)	0.8 (9.6)
尾索	*Oikopleura* spp.	1.2 (6.1)	0.4 (5.1)	0.8 (4.9)	0.5 (5.3)	0.4 (2.6)	1.5 (7.0)	0.3 (9.1)	0.3 (3.6)
出現個体数(個体/ℓ)		19.8	7.9	16.4	9.4	15.1	21.3	3.3	8.3
出現種類数		31	20	33	23	32	25	20	28

注1 表中は，0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。
　2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
　3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
　4 「－」は，出現しなかったことを示す。
　5 「+」は，出現個体数が0.1個体/l未満であることを示す。
　6 発電所前面海域のSt.11，St.40及びSt.41の5～10m層は，水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(3)　プランクトン調査結果(動物)

調査年月日：令和元年10月16日　　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.2 (42.3)	0.4 (21.1)	7.0 (33.8)	0.5 (20.8)	4.7 (29.7)	0.4 (36.4)	5.2 (37.7)	0.5 (31.3)
な		Copepodite of *Paracalanus*	1.2 (23.1)	0.3 (15.8)	9.3 (44.9)	0.8 (33.3)	3.7 (23.4)	0.3 (27.3)	0.3 (2.2)	0.1 (6.3)
出		*Oncaea media*	0.5 (9.6)	0.3 (15.8)	0.2 (1.0)	0.2 (8.3)	0.5 (3.2)	+	2.3 (16.7)	0.1 (6.3)
現		Copepodite of *Oithona*	0.3 (5.8)	0.2 (10.5)	0.5 (2.4)	0.4 (16.7)	0.8 (5.1)	+	1.0 (7.2)	0.2 (12.5)
種	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	0.1 (1.9)	0.2 (10.5)	0.2 (1.0)	+	1.0 (6.3)	0.2 (18.2)	0.3 (2.2)	0.2 (12.5)
出現個体数(個体/ℓ)			5.2	1.9	20.7	2.4	15.8	1.1	13.8	1.6
出現種類数			23	26	22	23	25	23	21	19

調査年月日：令和元年11月13日　　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

		区分	発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
		測点	St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.7 (5.0)	1.4 (29.8)	1.3 (6.3)	0.4 (6.3)	2.2 (12.4)	0.1 (5.0)	0.6 (15.4)	0.1 (2.6)	4.4 (14.1)	1.2 (20.0)
な		*Oncaea media*	+	0.2 (4.3)	0.2 (1.0)	0.8 (12.7)	3.1 (17.4)	0.2 (10.0)	－	0.1 (2.6)	0.4 (1.3)	0.8 (13.3)
出		Copepodite of *Oithona*	3.0 (21.6)	0.3 (6.4)	2.8 (13.6)	0.8 (12.7)	2.2 (12.4)	0.1 (5.0)	0.3 (7.7)	0.3 (7.7)	0.7 (2.2)	0.7 (11.7)
現	尾索	*Oikopleura* spp.	0.5 (3.6)	－	1.5 (7.3)	－	0.3 (1.7)	－	1.7 (43.6)	0.1 (2.6)	4.4 (14.1)	0.2 (3.3)
種	甲殻	Copepodite of *Paracalanus*	0.9 (6.5)	0.3 (6.4)	2.6 (12.6)	1.2 (19.0)	1.1 (6.2)	0.2 (10.0)	0.3 (7.7)	0.3 (7.7)	1.5 (4.8)	0.2 (3.3)
出現個体数(個体/ℓ)			13.9	4.7	20.6	6.3	17.8	2.0	3.9	3.9	31.3	6.0
出現種類数			24	13	23	13	33	13	12	23	25	22

		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
		測点	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.6 (54.5)	1.0 (15.4)	4.5 (38.1)	0.8 (7.2)	3.3 (34.0)	0.5 (20.0)	3.2 (36.8)	3.7 (22.7)	4.3 (39.1)	0.9 (17.0)
な		*Oncaea media*	－	－	－	2.5 (22.5)	0.1 (1.0)	0.1 (4.0)	0.3 (3.4)	5.3 (32.5)	0.2 (1.8)	0.1 (1.9)
出		Copepodite of *Oithona*	0.4 (3.3)	0.8 (12.3)	0.8 (6.8)	0.6 (5.4)	0.4 (4.1)	0.2 (8.0)	1.1 (12.6)	0.4 (2.5)	0.3 (2.7)	0.3 (5.7)
現	尾索	*Oikopleura* spp.	0.1 (0.8)	0.5 (7.7)	0.4 (3.4)	0.8 (7.2)	0.7 (7.2)	0.2 (8.0)	－	0.8 (4.9)	0.9 (8.2)	0.3 (5.7)
種	甲殻	Copepodite of *Paracalanus*	0.8 (6.6)	1.0 (15.4)	0.4 (3.4)	0.6 (5.4)	0.8 (8.2)	0.3 (12.0)	0.3 (3.4)	0.4 (2.5)	0.6 (5.5)	0.6 (11.3)
出現個体数(個体/ℓ)			12.1	6.5	11.8	11.1	9.7	2.5	8.7	16.3	11.0	5.3
出現種類数			20	19	19	23	24	20	21	21	24	23

		区分	発電所前面海域									
		測点	St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.2 (13.6)	1.5 (20.5)	4.1 (23.4)		1.7 (21.0)	0.6 (16.7)	6.1 (16.7)	0.3 (10.7)	7.0 (51.5)	3.0 (27.8)
な		*Oncaea media*	0.4 (4.5)	1.7 (23.3)	2.4 (13.7)		－	0.4 (11.1)	13.2 (36.2)	－	－	0.3 (2.8)
出		Copepodite of *Oithona*	1.4 (15.9)	0.2 (2.7)	3.1 (17.7)		1.0 (12.3)	0.4 (11.1)	2.2 (6.0)	0.2 (7.1)	0.4 (2.9)	1.5 (13.9)
現	尾索	*Oikopleura* spp.	－	0.3 (4.1)	0.7 (4.0)		2.3 (28.4)	0.6 (16.7)	2.8 (7.7)	0.4 (14.3)	1.5 (11.0)	－
種	甲殻	Copepodite of *Paracalanus*	0.4 (4.5)	0.5 (6.8)	1.0 (5.7)		0.3 (3.7)	0.3 (8.3)	1.1 (3.0)	0.4 (14.3)	0.7 (5.1)	0.6 (5.6)
出現個体数(個体/ℓ)			8.8	7.3	17.5		8.1	3.6	36.5	2.8	13.6	10.8
出現種類数			21	23	33		15	23	22	20	19	28

		区分	発電所前面海域					
		測点	St.40		St.41		St.42	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.0 (11.6)		1.1 (10.6)		2.9 (42.6)	1.8 (25.0)
な		*Oncaea media*	1.5 (8.7)		2.9 (27.9)		－	－
出		Copepodite of *Oithona*	0.2 (1.2)		0.4 (3.8)		0.1 (1.5)	0.9 (12.5)
現	尾索	*Oikopleura* spp.	1.5 (8.7)		1.1 (10.6)		0.4 (5.9)	－
種	甲殻	Copepodite of *Paracalanus*	1.0 (5.8)		0.9 (8.7)		1.5 (22.1)	0.5 (6.9)
出現個体数(個体/ℓ)			17.3		10.4		6.8	7.2
出現種類数			27		24		19	28

調査年月日：令和元年12月17日　　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.2 (40.0)	2.5 (32.5)	1.5 (25.0)	3.6 (37.9)	1.5 (53.6)	1.3 (39.4)	1.3 (28.9)	3.0 (41.7)
な		Copepodite of *Paracalanus*	2.4 (18.5)	1.2 (15.6)	1.5 (25.0)	1.1 (11.6)	0.1 (3.6)	0.6 (18.2)	0.1 (2.2)	1.0 (13.9)
出	尾索	*Oikopleura* spp.	0.9 (6.9)	0.8 (10.4)	0.3 (5.0)	1.4 (14.7)	0.1 (3.6)	0.2 (6.1)	0.4 (8.9)	0.1 (1.4)
現	甲殻	Copepodite of *Oithona*	0.2 (1.5)	0.5 (6.5)	0.3 (5.0)	0.9 (9.5)	0.1 (3.6)	0.4 (12.1)	0.1 (2.2)	0.3 (4.2)
種	尾索	Egg of ASCIDIACEA	－	－	－	－	－	－	1.6 (35.6)	0.5 (6.9)
出現個体数(個体/ℓ)			13.0	7.7	6.0	9.5	2.8	3.3	4.5	7.2
出現種類数			21	23	18	23	16	20	17	27

注1 表中は，0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「－」は，出現しなかったことを示す。
5 「+」は，出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。
6 発電所前面海域のSt.11，St.40及びSt.41の5～10m層は，水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(4)　プランクトン調査結果(動物)

調査年月日：令和2年1月17日　　　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.5 (38.5)	1.5 (38.5)	2.7 (45.8)	1.0 (41.7)	3.1 (37.8)	2.4 (40.0)	4.2 (41.6)	1.5 (23.1)
	Copepodite of *Acartia*	3.7 (31.6)	1.7 (43.6)	－	+	1.8 (22.0)	0.7 (11.7)	2.8 (27.7)	3.2 (49.2)
	Copepodite of *Paracalanus*	2.2 (18.8)	0.2 (5.1)	0.9 (15.3)	0.5 (20.8)	1.8 (22.0)	0.9 (15.0)	1.6 (15.8)	0.4 (6.2)
尾索	*Oikopleura dioica*	0.7 (6.0)	0.2 (5.1)	1.0 (16.9)	0.5 (20.8)	0.5 (6.1)	0.5 (8.3)	0.8 (7.9)	0.6 (9.2)
甲殻	*Acartia omorii*	0.2 (1.7)	0.2 (5.1)	0.2 (3.4)	+	－	0.1 (1.7)	0.1 (1.0)	0.3 (4.6)
出現個体数(個体/ℓ)		11.7	3.9	5.9	2.4	8.2	6.0	10.1	6.5
出現種類数		20	16	21	21	24	18	19	20

調査年月日：令和2年2月13日　　　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
測点		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.5 (51.0)	0.9 (39.1)	4.1 (61.2)	6.1 (67.8)	1.8 (52.9)	0.9 (90.0)	5.6 (65.1)	5.1 (86.4)	9.9 (83.9)	10.9 (85.2)
	Copepodite of *Acartia*	1.0 (20.4)	0.4 (17.4)	0.4 (6.0)	0.6 (6.7)	－	－	－	－	0.9 (7.6)	0.7 (5.5)
	Acartia omorii	0.2 (4.1)	0.1 (4.3)	0.9 (13.4)	0.1 (1.1)	0.1 (2.9)	+	0.1 (1.2)	+	0.4 (3.4)	0.4 (3.1)
	Copepodite of *Oithona*	0.1 (2.0)	0.1 (4.3)	0.1 (1.5)	0.1 (1.1)	－	－	－	+	0.1 (0.8)	+
	Oncaea media	－	－	－	－	0.3 (8.8)	+	－	－	+	0.1 (0.8)
出現個体数(個体/ℓ)		4.9	2.3	6.7	9.0	3.4	1.0	8.6	5.9	11.8	12.8
出現種類数		27	17	14	18	21	11	20	19	18	25

区分		発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場					
測点		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.2 (72.4)	2.2 (73.3)	3.0 (81.1)	1.8 (94.7)	4.2 (76.4)	3.5 (76.1)	2.9 (60.4)	3.3 (80.5)	5.4 (71.1)	2.5 (71.4)
	Copepodite of *Acartia*	－	－	+	+	0.2 (3.6)	0.1 (2.2)	0:2 (4.2)	0.2 (4.9)	0.3 (3.9)	0.3 (8.6)
	Acartia omorii	－	－	+	－	0.1 (1.8)	－	0.2 (4.2)	+	0.1 (1.3)	0.2 (5.7)
	Copepodite of *Oithona*	0.4 (6.9)	+	0.1 (2.7)	+	+	－	0.2 (4.2)	0.1 (2.4)	0.2 (2.6)	0.1 (2.9)
	Oncaea media	0.2 (3.4)	+	0.1 (2.7)	+	0.1 (1.8)	－	0.4 (8.3)	0.1 (2.4)	0.2 (2.6)	0.1 (2.9)
出現個体数(個体/ℓ)		5.8	3.0	3.7	1.9	5.5	4.6	4.8	4.1	7.6	3.5
出現種類数		17	17	16	19	18	10	25	16	24	18

区分		発電所前面海域									
測点		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.1 (82.0)	1.0 (90.9)	4.6 (79.3)		2.3 (82.1)	2.2 (84.6)	5.3 (57.6)	1.2 (80.0)	0.8 (80.0)	2.0 (87.0)
	Copepodite of *Acartia*	－	+	0.3 (5.2)		+	0.2 (7.7)	0.1 (1.1)	+	－	0.1 (4.3)
	Acartia omorii	－	－	+		－	+	0.1 (1.1)	－	+	+
	Copepodite of *Oithona*	0.2 (4.0)	0.1 (9.1)	0.2 (3.4)		0.1 (3.6)	0.1 (3.8)	0.3 (3.3)	0.1 (6.7)	+	+
	Oncaea media	0.1 (2.0)	+	0.2 (3.4)		0.1 (3.6)	0.1 (3.8)	0.6 (6.5)	0.1 (6.7)	+	+
出現個体数(個体/ℓ)		5.0	1.1	5.8		2.8	2.6	9.2	1.5	1.0	2.3
出現種類数		22	13	26		18	18	24	20	15	16

区分		発電所前面海域					
測点		St.40		St.41		St.42	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.7 (100.0)		5.1 (85.0)		4.8 (60.0)	5.8 (70.7)
	Copepodite of *Acartia*	+		0.2 (3.3)		1.0 (12.5)	0.6 (7.3)
	Acartia omorii	+		0.1 (1.7)		0.2 (2.5)	0.3 (3.7)
	Copepodite of *Oithona*	+		0.3 (5.0)		0.4 (5.0)	0.2 (2.4)
	Oncaea media	+		0.1 (1.7)		0.3 (3.8)	0.2 (2.4)
出現個体数(個体/ℓ)		0.7		6.0		8.0	8.2
出現種類数		21		24		26	20

調査年月日：令和2年3月12日　　　　調査方法：北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種 甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.5 (33.3)	0.6 (33.3)	4.3 (71.7)	1.5 (55.6)	3.2 (43.8)	1.1 (55.0)	0.2 (13.3)	0.2 (50.0)
	Copepodite of *Acartia*	0.6 (40.0)	0.4 (22.2)	0.5 (8.3)	0.6 (22.2)	1.3 (17.8)	0.3 (15.0)	0.2 (13.3)	+
	Copepodite of *Oithona*	+	0.3 (16.7)	0.3 (5.0)	0.2 (7.4)	0.8 (11.0)	0.3 (15.0)	0.1 (6.7)	0.1 (25.0)
	Oithona similis	0.1 (6.7)	－	0.2 (3.3)	0.2 (7.4)	0.2 (2.7)	0.1 (5.0)	0.1 (6.7)	0.1 (25.0)
	Copepodite of *Paracalanus*	0.1 (6.7)	0.1 (5.6)	+	+	0.2 (2.7)	0.1 (5.0)	0.1 (6.7)	+
出現個体数(個体/ℓ)		1.5	1.8	6.0	2.7	7.3	2.0	1.5	0.4
出現種類数		15	12	17	14	20	14	13	10

注1 表中は，0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「－」は，出現しなかったことを示す。
5 「+」は，出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。
6 発電所前面海域のSt.11，St.40及びSt.41の5～10m層は，水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(5)　プランクトン調査結果(動物)

調査年月日：令和元年5月24日　　　　調査方法：バンドーン型採水器による採水法

区分			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	繊毛虫	Oligotrichina	171 (62.4)	434 (77.9)	644 (77.6)	664 (81.8)	122 (35.1)	1,000 (89.3)	86 (9.1)	390 (86.7)	652 (84.5)	116 (70.3)
な		*Tintinnopsis beroidea*	61 (22.3)	2 (0.4)	38 (4.6)	–	186 (53.4)	–	838 (88.2)	21 (4.7)	52 (6.7)	–
出	尾索	*Fritillaria* spp.	9 (3.3)	10 (1.8)	12 (1.4)	34 (4.2)	6 (1.7)	62 (5.5)	16 (1.7)	7 (1.6)	28 (3.6)	6 (3.6)
現	輪虫	*Synchaeta* sp.	1 (0.4)	16 (2.9)	68 (8.2)	16 (2.0)	6 (1.7)	20 (1.8)	2 (0.2)	4 (0.9)	16 (2.1)	2 (1.2)
種	繊毛虫	*Tiarina fusus*	–	47 (8.4)	6 (0.7)	42 (5.2)	2 (0.6)	28 (2.5)	2 (0.2)	–	–	10 (6.1)
出現個体数(個体/ℓ)			274	557	830	812	348	1,120	950	450	772	165
出現種類数			12	11	13	9	10	8	7	13	10	13

調査年月日：令和元年8月20日　　　　調査方法：バンドーン型採水器による採水法

区分			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	繊毛虫	Oligotrichina	2,214 (74.7)	1,770 (87.5)	4,746 (88.4)	840 (51.7)	1,074 (84.0)	1,116 (69.7)	912 (43.1)	1,134 (79.1)	516 (50.0)	1,512 (72.8)
な		*Codonellopsis morchella*	24 (0.8)	54 (2.7)	30 (0.6)	48 (3.0)	30 (2.3)	90 (5.6)	870 (41.1)	36 (2.5)	348 (33.7)	168 (8.1)
出		*Mesodinium rubrum*	78 (2.6)	36 (1.8)	108 (2.0)	336 (20.7)	72 (5.6)	198 (12.4)	60 (2.8)	54 (3.8)	36 (3.5)	102 (4.9)
現	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	384 (13.0)	6 (0.3)	186 (3.5)	–	–	–	6 (0.3)	6 (0.4)	–	12 (0.6)
種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	30 (1.0)	54 (2.7)	90 (1.7)	228 (14.0)	–	30 (1.9)	48 (2.3)	36 (2.5)	30 (2.9)	36 (1.7)
出現個体数(個体/ℓ)			2,964	2,022	5,370	1,626	1,278	1,602	2,118	1,434	1,032	2,076
出現種類数			17	12	16	17	10	12	19	16	16	16

調査年月日：令和元年11月13日　　　　調査方法：バンドーン型採水器による採水法

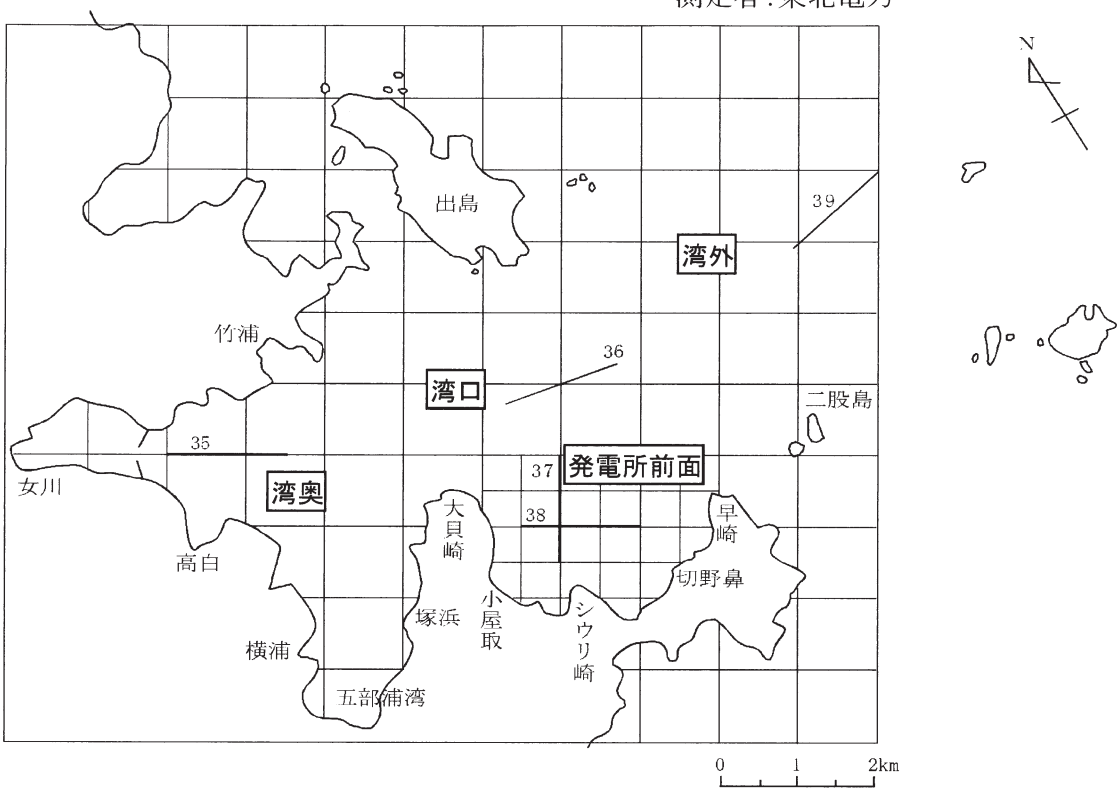
区分			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	繊毛虫	Oligotrichina	304 (34.4)	240 (58.8)	316 (51.0)	180 (56.3)	112 (50.9)	96 (55.8)	316 (35.0)	240 (68.2)	104 (38.2)	96 (60.0)
な		*Mesodinium rubrum*	404 (45.7)	32 (7.8)	192 (31.0)	68 (21.3)	48 (21.8)	16 (9.3)	472 (52.2)	44 (12.5)	72 (26.5)	4 (2.5)
出	甲殻	Nauplius of COPEPODA	68 (7.7)	48 (11.8)	72 (11.6)	40 (12.5)	32 (14.5)	20 (11.6)	52 (5.8)	24 (6.8)	56 (20.6)	44 (27.5)
現	繊毛虫	*Tintinnopsis* spp.	52 (5.9)	44 (10.8)	4 (0.6)	8 (2.5)	–	–	44 (4.9)	28 (8.0)	–	8 (5.0)
種		*Codonellopsis morchella*	32 (3.6)	12 (2.9)	8 (1.3)	4 (1.3)	4 (1.8)	4 (2.3)	–	8 (2.3)	12 (4.4)	–
出現個体数(個体/ℓ)			884	408	620	320	220	172	904	352	272	160
出現種類数			10	12	10	9	8	13	9	7	10	6

調査年月日：令和2年2月13日　　　　調査方法：バンドーン型採水器による採水法

区分			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
測点			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
項目		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	繊毛虫	Oligotrichina	226 (51.4)	749 (84.0)	239 (70.5)	425 (73.4)	281 (56.3)	322 (71.2)	212 (60.7)	488 (83.7)	182 (53.5)	232 (73.2)
な		*Mesodinium rubrum*	182 (41.4)	41 (4.6)	50 (14.7)	68 (11.7)	153 (30.7)	25 (5.5)	108 (30.9)	38 (6.5)	106 (31.2)	36 (11.4)
出	甲殻	Nauplius of COPEPODA	13 (3.0)	52 (5.8)	32 (9.4)	36 (6.2)	23 (4.6)	63 (13.9)	11 (3.2)	29 (5.0)	23 (6.8)	29 (9.1)
現	繊毛虫	*Tintinnopsis* spp.	–	9 (1.0)	2 (0.6)	20 (3.5)	11 (2.2)	11 (2.4)	5 (1.4)	7 (1.2)	5 (1.5)	5 (1.6)
種		*Tintinnopsis lohmanni*	4 (0.9)	7 (0.8)	5 (1.5)	11 (1.9)	–	2 (0.4)	9 (2.6)	7 (1.2)	2 (0.6)	–
出現個体数(個体/ℓ)			440	892	339	579	499	452	349	583	340	317
出現種類数			11	16	11	12	10	11	8	12	13	14

注1 表中は，表層及び10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「–」は，出現しなかったことを示す。

測定者：東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」，その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－3　マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ－4　プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:令和元年5月24日　　　調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

区分			発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外					
測点			St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
項目 / 採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	甲殻	*Acartia omorii*	5,669 (55.9)	7,383 (53.0)	60,341 (78.0)	7,143 (42.5)	15,632 (77.7)	2,323 (57.5)	131,382 (87.7)	14,737 (73.9)	2,902 (63.7)	5,533 (48.2)
な		Copepodite of *Acartia*	4,011 (39.6)	3,837 (27.5)	14,023 (18.1)	7,864 (46.8)	1,983 (9.9)	599 (14.8)	16,423 (11.0)	2,898 (14.5)	928 (20.4)	1,844 (16.1)
出		Copepodite of *Calanus*	39 (0.4)	-	1,062 (1.4)	794 (4.7)	1,044 (5.2)	111 (2.7)	373 (0.2)	758 (3.8)	159 (3.5)	1,447 (12.6)
現		Calyptopis of Euphausiacea	-	-	1,062 (1.4)	192 (1.1)	835 (4.2)	222 (5.5)	-	-	17 (0.4)	954 (8.3)
種		*Evadne nordmanni*	116 (1.1)	484 (3.5)	212 (0.3)	96 (0.6)	125 (0.6)	148 (3.7)	746 (0.5)	713 (3.6)	84 (1.8)	493 (4.3)
出現個体数(個体/1,000m^3)			10,134	13,933	77,398	16,790	20,120	4,039	149,817	19,944	4,555	11,472
出現種類数			12	12	10	15	12	14	8	15	11	22

調査年月日:令和元年8月20日　　　調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

区分			発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外					
測点			St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
項目 / 採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	尾索	*Doliolum* spp.	878 (10.2)	-	1,973 (27.6)	6,038 (28.6)	7,837 (20.5)	16,957 (24.2)	1,710 (21.6)	12,989 (39.5)	3,612 (11.1)	4,879 (17.3)
な	甲殻	*Penilia avirostris*	-	3,856 (25.0)	612 (8.6)	5,736 (27.1)	871 (2.3)	7,461 (10.6)	1,710 (21.6)	3,739 (11.4)	17,335 (53.3)	1,126 (4.0)
出	尾索	*Oikopleura longicauda*	1,024 (11.9)	2,008 (13.0)	817 (11.4)	1,811 (8.6)	4,934 (12.9)	4,748 (6.8)	2,779 (35.2)	2,165 (6.6)	5,490 (16.9)	5,818 (20.7)
現	甲殻	Copepodite of *Calanus*	-	1,044 (6.8)	136 (1.9)	302 (1.4)	1,161 (3.0)	11,531 (16.4)	-	1,574 (4.8)	-	563 (2.0)
種		*Calanus sinicus*	-	161 (1.0)	-	453 (2.1)	1,451 (3.8)	9,496 (13.5)	71 (0.9)	590 (1.8)	-	188 (0.7)
出現個体数(個体/1,000m^3)			8,628	15,421	7,142	21,135	38,318	70,198	7,904	32,866	32,496	28,154
出現種類数			23	24	26	25	31	34	20	27	27	26

調査年月日:令和元年11月13日　　　調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

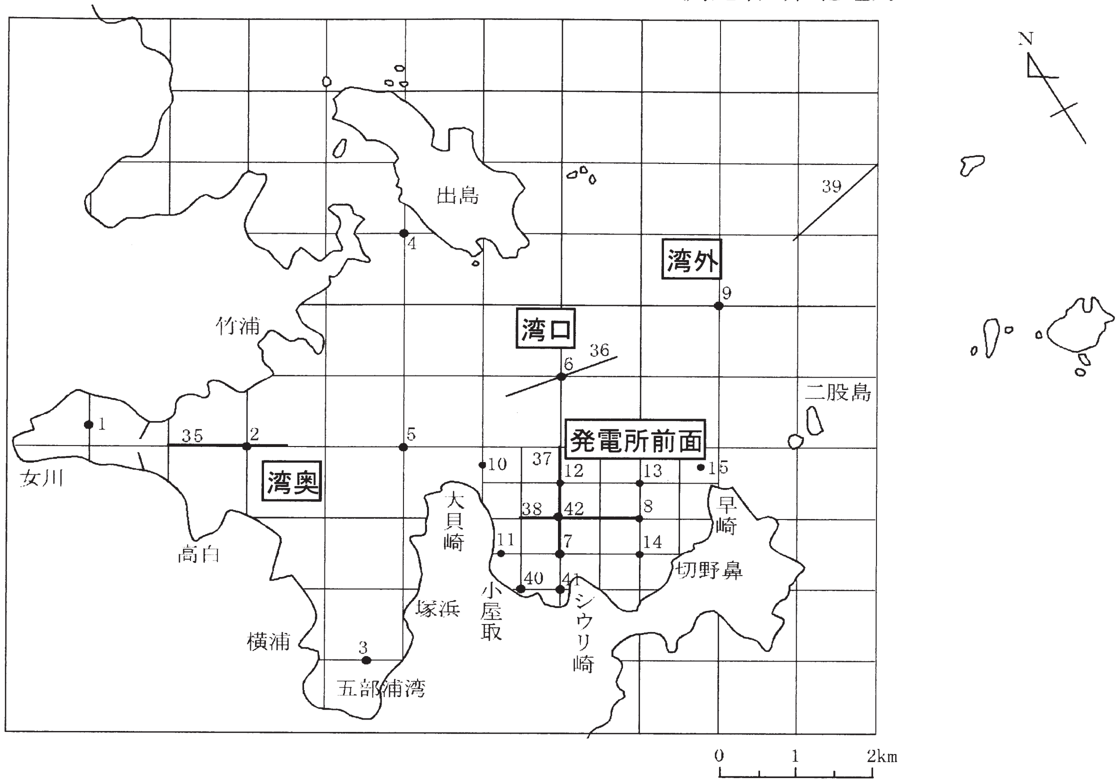
区分			発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外					
測点			St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
項目 / 採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	甲殻	*Paracalanus parvus*	1,789 (9.4)	727 (4.0)	655 (15.9)	827 (4.8)	2,755 (23.4)	1,379 (6.3)	2,996 (33.3)	1,235 (4.5)	14,295 (50.7)	1,127 (5.3)
な		*Acartia omorii*	8,446 (44.3)	727 (4.0)	50 (1.2)	165 (1.0)	223 (1.9)	-	1,089 (12.1)	1,235 (4.5)	4,258 (15.1)	512 (2.4)
出	ヒドロ虫	Siphonophorae	894 (4.7)	2,455 (13.6)	856 (20.7)	2,315 (13.5)	1,564 (13.3)	2,206 (10.1)	1,453 (16.2)	1,441 (5.3)	1,419 (5.0)	512 (2.4)
現	甲殻	Nauplius of Balanomorpha	397 (2.1)	1,364 (7.6)	-	-	-	1,655 (7.5)	-	2,882 (10.5)	-	5,839 (27.3)
種		Copepodite of *Calanus*	199 (1.0)	2,092 (11.6)	-	827 (4.8)	298 (2.5)	1,103 (5.0)	182 (2.0)	1,029 (3.8)	203 (0.7)	922 (4.3)
出現個体数(個体/1,000m^3)			19,074	18,010	4,127	17,191	11,758	21,929	8,992	27,386	28,184	21,399
出現種類数			31	54	24	34	32	40	23	47	26	48

調査年月日:令和2年2月13日　　　調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

区分			発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外					
測点			St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
項目 / 採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	甲殻	*Acartia omorii*	31,282 (94.7)	35,391 (63.2)	20,984 (46.9)	15,190 (24.0)	775 (6.8)	327 (2.3)	3,065 (42.8)	9,007 (41.0)	45,915 (83.3)	53,388 (59.2)
な		*Pseudocalanus minutus*	76 (0.2)	161 (0.3)	10,492 (23.4)	5,284 (8.3)	1,549 (13.6)	3,269 (22.9)	383 (5.3)	932 (4.2)	287 (0.5)	5,662 (6.3)
出		Nauplius of Balanomorpha	153 (0.5)	4,022 (7.2)	4,937 (11.0)	13,209 (20.8)	-	817 (5.7)	77 (1.1)	1,242 (5.7)	-	2,427 (2.7)
現		*Podon leuckarti*	-	2,815 (5.0)	309 (0.7)	21,135 (33.3)	-	-	-	932 (4.2)	-	809 (0.9)
種		*Paracalanus parvus*	153 (0.5)	4,022 (7.2)	2,469 (5.5)	991 (1.6)	232 (2.0)	981 (6.9)	115 (1.6)	2,485 (11.3)	143 (0.3)	8,898 (9.9)
出現個体数(個体/1,000m^3)			33,036	55,980	44,743	63,402	11,387	14,302	7,163	21,978	55,096	90,114
出現種類数			13	21	18	16	12	23	21	25	10	22

注1 表中は，表層及び10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 (　)内の数値は，各測点の層別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「-」は，出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注　大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－4　卵・稚仔調査位置

表Ⅱ－5－(1)　卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成31年4月16日　　　　調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域 湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
		方法	300m水平曳き							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	不明卵ⅩⅨ	8	2			3	5	9	4
		不明卵ⅩⅩⅠ	5							2
		不明卵ⅩⅩⅣ	5	2	49		3	5		2
	出現種類数		3	2	1	0	2	2	1	3
	出現個体数		18	4	49	-	6	10	9	8
稚仔	出現種	スケトウダラ		5						
		タラ科		2						
		ニシキギンポ科						2		
		イカナゴ						2		
	出現種類数		0	2	0	0	0	2	0	0
	出現個体数		-	7	-	-	-	4	-	-

調査年月日：令和元年6月14日　　　　調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域 湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
		方法	300m水平曳き							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	カタクチイワシ			30	13	117	6		21
		ボラ科		3						
		ネズッポ科	43				67	3		
		メイタガレイ属			2					
		不明卵Ⅶ	35		75	5	35	6	162	6
		不明卵ⅩⅠ	299	20	787	60	131	18	849	118
		不明卵ⅩⅡ			164		13		41	26
		不明卵ⅩⅢ		6	9	10			6	
		不明卵ⅩⅨ	3	9	68	8	69	26	34	9
		不明卵ⅩⅩⅠ			2					
	出現種類数		4	4	8	5	6	5	5	5
	出現個体数		380	38	1,137	96	432	59	1,092	180
稚仔	出現種	タウエガジ科	3							
		クロソイ			5					
		キツネメバル	3		2		5		9	
		ムラソイ	3				3		6	
		メバル属	27		9		11		37	
		フサカサゴ科							3	
		アイナメ属	3							
	出現種類数		5	0	3	0	3	0	4	0
	出現個体数		39	-	16	-	19	-	55	-

注1　出現個体数の「-」は，出現しなかったことを示す。
2　不明卵及びカレイ科の特徴

不明卵Ⅰ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期，9月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅱ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は7月期，9月期，11月期で初期～後期，10月期で初期，中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅲ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。

不明卵Ⅳ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は7月期，11月期で初期，8月期で初期，中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅴ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は8月期，10月期，11月期で初期～後期，9月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅵ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は10月期で初期，中期，12月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅶ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は6月期，7月期で初期～後期，2月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅷ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は7月期，8月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅸ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は7月期，8月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅹ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は7月期，9月期で初期～後期，10月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅠ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は5月期で初期，後期，6月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅡ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は5月期，6月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅢ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は5月期，10月期で初期，6月期，9月期，11月期で初期～後期，7月期，8月期で後期，12月期で初期，後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅣ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は11月期，12月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅤ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は8月期で後期，11月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅥ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は8月期，9月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅦ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭く，油球は1個認められた。発生段階は初期，後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅧ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅨ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭い。発生段階は4月期で初期，5月期，6月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。出現時期，卵径等からマガレイの可能性がある。

不明卵ⅩⅩ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭い。発生段階は5月期，2月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅩⅠ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭い。発生段階は4月期，8月期で初期，中期，6月期で後期，3月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅩⅡ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭い。発生段階は5月期で中期，後期，3月期で初期，後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅩⅢ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭い。発生段階は7月期，1月期で初期，後期，2月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅩⅣ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭い。発生段階は4月期で初期，5月期，2月期，3月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。出現時期および卵径等からババガレイの可能性がある。

カレイ科Ⅰ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。出現時期としてはやや早いがイシガレイの可能性がある。

カレイ科Ⅱ　卵膜は平滑で，囲卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。

表Ⅱ－5－(2)　卵・稚仔調査結果

調査方法：丸稚ネット
：丸特ネット

調査年月日：令和元年5月24日

項目		区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域					
			湾奥				湾口								湾外		養殖漁場									
		測点	St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11	
		方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	カタクチイワシ							3																	
		ネズッポ科	3																							
		不明卵XⅠ	3																						3	
		不明卵XⅡ							3								3				3					3
		不明卵XⅢ																								
		不明卵XⅧ																								
		不明卵XⅨ	12	14	48	7	167	25	59	56	149	41	3	99	24	40	51	6	20	4	34	40	61	46	57	38
		不明卵XX	9		42		109	6	206	32	74		10	9	92	6	27		58	4	92	19	75	13	121	9
		不明卵XXⅡ						3																		
		不明卵XXⅣ									3		3		12				47				8		3	
	出現種類数		4	1	2	1	2	3	4	2	3	1	3	2	3	2	3	1	3	2	3	2	3	2	4	3
	出現個体数		27	14	90	7	276	34	271	88	226	41	16	108	128	46	81	6	125	8	129	59	144	59	184	50
稚仔	出現種	ムラソイ								3																
		クロソイ			3		3				3			3							6					
		ウスメバル																					3	3		
		キツネメバル		3												3					3					
		メバル属									3						3									
		ハゼ科	6															3		4						
		イカナゴ																								
	出現種類数		1	1	1	0	1	0	0	1	2	0	0	1	0	1	1	1	0	1	2	0	1	1	0	0
	出現個体数		6	3	3	-	3	-	-	3	6	-	-	3	-	3	3	3	-	4	9	-	3	3	-	-

項目		区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域					
											湾奥		湾口		湾外							
		測点	St.12		St.13		St.14		St.42		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		St.40	St.41
		方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)										丸特ネット(鉛直曳き)	
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層
卵	出現種	カタクチイワシ														3	4					
		ネズッポ科									3											
		不明卵XⅠ																				
		不明卵XⅡ													10			4		8		
		不明卵XⅢ																		4		
		不明卵XⅧ								3					3	3		4	4	4		
		不明卵XⅨ	84	31	62	69	54	69	94	49	74	178	149	545	115	201	160	524	197	541	1	1
		不明卵XX	126	15	62	6	117	9	117	53	45	107	603	501	257	142	276	699	268	405		
		不明卵XXⅡ														3		4				
		不明卵XXⅣ	26		3					3	3		13	4	3		30		8	12		
	出現種類数		3	2	3	2	2	2	2	4	4	2	3	3	5	5	4	5	4	6	1	1
	出現個体数		236	46	127	75	171	78	211	108	125	285	765	1,050	388	352	470	1,235	477	974	1	1
稚仔	出現種	ムラソイ				3					3	3		4					4			
		クロソイ				3	6						4		10		15	4		4		
		ウスメバル													7	3						
		キツネメバル											8		3				4			
		メバル属	3				3						13				7					
		ハゼ科																				
		イカナゴ											4		3							
	出現種類数		1	0	0	2	2	0	0	0	1	1	4	1	4	1	2	1	2	1	0	0
	出現個体数		3	-	-	6	9	-	-	-	3	3	29	4	23	3	22	4	8	4	-	-

注 出現個体数の「-」は，出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(3)　卵・稚仔調査結果

調査年月日：令和元年7月11日　　調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
		方法	300m水平曳き							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	カタクチイワシ	231	45	213	63	48	35	320	19
		ネズッポ科	44	36	13	3	318	23	17	5
		不明卵Ⅱ					5		2	3
		不明卵Ⅳ					3		5	5
		不明卵Ⅷ		31	74	58	19	15	15	16
		不明卵Ⅶ		50	115	85	30	38	50	52
		不明卵Ⅸ		6	92	21	3	3	2	
		不明卵Ⅹ	8	11	74	50	3	25	27	35
		不明卵ⅩⅢ				3				3
		不明卵ⅩⅩⅢ				5				
	出現種類数		3	6	6	8	8	6	8	8
	出現個体数		283	179	581	288	429	139	438	138
稚仔	出現種	カタクチイワシ	5	3			5			
		メジナ	3							
		クロダイ	3							
		ハゼ科						3		3
		コケギンポ科					3			3
		イソギンポ	60		8		129	18	37	3
		ナベカ属					5			
		イソギンポ科		14	20	3	38		5	8
		クロソイ	3							
		ムラソイ					3			3
		ネズッポ科		6						
		ヒラメ						3		
		ヒラメ科				3				
	出現種類数		5	3	2	2	6	3	2	5
	出現個体数		74	23	28	6	183	24	42	20

調査年月日：令和元年9月18日　　調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
		方法	300m水平曳き							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ウナギ目			30	5				
		ネズッポ科			2	2	7	2	25	7
		ウシノシタ亜目			7				19	12
		不明卵Ⅰ			52	15	89	383	5	5
		不明卵Ⅱ			2				58	7
		不明卵Ⅴ		3			2	2		
		不明卵Ⅹ			40	5	5			
		不明卵ⅩⅢ			12	2				
		不明卵ⅩⅥ			19	25				
	出現種類数		0	1	8	6	4	3	4	4
	出現個体数		－	3	164	54	103	387	107	31
稚仔	出現種	トビウオ科			7				2	
		ヨウジウオ			2					
		サンゴタツ	17	3			2			
		ブリモドキ			2		2			
		アジ科				2				
		ハゼ科						2		
		イソギンポ	3	12	2	12	15	5	2	2
		イソギンポ科					42		5	5
		アミメハギ			12				12	2
		ウマヅラハギ			2					
	出現種類数		2	2	6	2	4	2	4	3
	出現個体数		20	15	27	14	61	7	21	9

注 出現個体数の「－」は，出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(4)　卵・稚仔調査結果

調査年月日：令和元年8月20日

調査方法：丸稚ネット
：丸特ネット

項目		区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域					
			湾奥				湾口								湾外		養殖漁場									
		測点	St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11	
		方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	カタクチイワシ													2	3										
		ウナギ目			3			3		8	48	3	18	6		29			3		90	12	78		69	18
		タチウオ科								2						8						3				
		ネズッポ科	167	295	10		24				14	3	43				50	14	7	28	17	3	32		51	
		ウシノシタ亜目					35			8	38		11								35	3	98	3	195	6
		フリソデウオ科																								
		不明卵Ⅰ		3	256	3				25	178	138	38	3	23		3		131	32	17	3	138		128	3
		不明卵Ⅲ																								
		不明卵Ⅴ				24		17			110	12			15								15			3
		不明卵Ⅳ					198	23	57	164			63	42	413	21						12		12		3
		不明卵Ⅷ	26	3	215	59	43	27	122	33	69	3	7				108	20	39	4	3		2		45	
		不明卵Ⅸ		3		3						20	23	21		31		8		11		9	62	3	3	
		不明卵ⅩⅢ							2																	
		不明卵ⅩⅤ								2																
		不明卵ⅩⅥ																								
		不明卵ⅩⅦ														8						3		3		
		不明卵ⅩⅩⅠ																								
	出現種類数		2	4	4	4	4	4	3	7	6	6	7	4	4	6	3	3	4	4	5	8	7	4	6	5
	出現個体数		193	304	484	89	300	70	181	242	457	179	203	72	453	100	161	42	180	75	162	48	425	21	491	33
稚仔	出現種	カタクチイワシ	3			3		10		14		6	18			39				4				12		6
		ハダカイワシ科						3																		
		ハダカエソ科																								3
		トビウオ科					5																			
		オクヨウジ			3																					
		サンゴタツ					3								2	3						3				
		クダリボウズギス属			3																					
		アジ科						33		31		6		15		29				11		18	2	51		27
		ニベ科					5	3		2		17		6	2	8		3		4	3	53		9		30
		ベラ科												3								3				
		ハゼ科	536	45	64	149	3	60		80		98	5	12		37	158	176		99		174	2	66		140
		コケギンポ科																								6
		イソギンポ	77	37	179	43	72		2		38	3	88	3	19	3	47	20	3	53	21	3	361	15	117	3
		ナベカ属		29													3	3			10		4		11	
		イソギンポ科	6			3											3				10		6		19	
		ハオコゼ				3				2				3	2									3		
		ネズッポ科	3			3		7				17				3		3		4		3				9
		ヒラメ																				6				
		ヒラメ科						3				3								4		12				6
		イヌノシタ属																								3
		フグ科	3		3	3						9								11		15				6
		ウナギ目																								
		ダツ科																								
		ヨウジウオ																								
		ウマヅラハギ																								
	出現種類数		6	3	5	7	5	7	1	5	1	8	3	6	4	7	4	5	1	8	4	10	5	6	3	11
	出現個体数		628	111	252	207	88	119	2	129	38	159	111	42	25	122	211	205	3	190	44	290	375	156	147	239

項目		区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域					
											湾奥		湾口		湾外							
		測点	St.12		St.13		St.14		St.42		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		St.40	St.41
		方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)										丸特ネット(鉛直曳き)	
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層
卵	出現種	カタクチイワシ								3					134	89	4	20		5		
		ウナギ目	14	3	20	17	27	8	11	6		8		34	239	644	175	84	285	19		
		タチウオ科				3				12		4			7	30		5		5		
		ネズッポ科	11		116	3	17	41	30	6	15	8	163				285	5	43			
		ウシノシタ亜目	101	11	34		93	3	97	3							256		217			1
		フリソデウオ科			3											4						
		不明卵Ⅰ	662	6	37	3	84	3	206	3					87	4	741	15	303	14		2
		不明卵Ⅲ																	4			
		不明卵Ⅴ					8			6	15	4		91		4	114					
		不明卵Ⅳ	101	64		83		23		90			1,551	845		64		266		14		
		不明卵Ⅷ			40				34		395		218				28		7			
		不明卵Ⅸ	11	3	37	26	57			9	234	20	136	151	406	13	142	39	47	70		
		不明卵ⅩⅢ													11	8		10		5		
		不明卵ⅩⅤ													7							
		不明卵ⅩⅥ											17	4		30						
		不明卵ⅩⅦ		3		3		3							7	17		25		28		
		不明卵ⅩⅩⅠ													15							
	出現種類数		6	6	7	7	6	6	5	9	4	5	5	5	9	11	8	9	7	8	0	2
	出現個体数		900	90	287	138	286	81	378	138	659	44	2,085	1,125	913	907	1,745	469	906	160	–	3
稚仔	出現種	カタクチイワシ		3	8	11	2	18				8		53		68		20	4	9		
		ハダカイワシ科																		9		
		ハダカエソ科																				
		トビウオ科																	4			
		オクヨウジ																				
		サンゴタツ										4										
		クダリボウズギス属																				
		アジ科		11		20	2	46		6		4		68		199	4	98	11	42		
		ニベ科		31		29		23		14		48		19		13		34		66		
		ベラ科				3		3								4						
		ハゼ科		84	3	77	6	116	4	29	18	149		170		76	21	113	29	333	2	2
		コケギンポ科																		5		
		イソギンポ	65		20	3	82	3	34	9	66	8	34	8	22	55	100		105	14		
		ナベカ属											3								1	
		イソギンポ科	14		8				22				10			8						
		ハオコゼ								6								5				
		ネズッポ科		11		3		3		9		28		11		4	4	10		47		
		ヒラメ						3		6										19		
		ヒラメ科		3												13		25		9		
		イヌノシタ属						5				4		8		4		5	4			
		フグ科		3			4	3				4	3	15		8						
		ウナギ目		3		3																
		ダツ科									4											
		ヨウジウオ				3		5										5				
		ウマヅラハギ									4		3				4		7			
	出現種類数		2	8	4	9	5	11	3	7	4	9	5	8	1	11	5	9	7	10	2	1
	出現個体数		79	149	39	152	96	228	60	79	92	257	53	352	22	452	133	315	164	553	3	2

注 出現個体数の「–」は，出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(5)　卵・稚仔調査結果

調査年月日：令和元年10月16日　　調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
		方法	300m水平曳き							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ネズッポ科			18				6	3
		不明卵Ⅱ				4			26	
		不明卵Ⅴ			11		3			
		不明卵Ⅵ	16		7		14	7	3	
		不明卵Ⅹ							12	3
		不明卵ⅩⅢ			15	18				
	出現種類数		1	0	4	2	2	1	4	2
	出現個体数		16	-	51	22	17	7	47	6
稚仔	出現種	カタクチイワシ							3	
		サンゴタツ						2		
		イソギンポ				4	14			
		ヨロイメバル			4			5	3	
		ネズッポ科				4				
		アミメハギ					3	2		
	出現種類数		0	0	1	2	2	3	2	0
	出現個体数		-	-	4	8	17	9	6	-

調査年月日：令和元年12月17日　　調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
		方法	300m水平曳き							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	メイタガレイ属			6					
		イシガレイ	8		40		10	5	5	
		不明卵Ⅵ			17					5
		不明卵ⅩⅢ			6	11				
		不明卵ⅩⅣ	20	5	311	6	170	46	60	19
	出現種類数		2	1	5	2	2	2	2	2
	出現個体数		28	5	380	17	180	51	65	24
稚仔	出現種	ムラソイ			3	3		5	5	7
		フサカサゴ科							2	
		アイナメ属	41		6		56	3		
		フグ科					2			
	出現種類数		1	0	2	1	2	2	2	1
	出現個体数		41	-	9	3	58	8	7	7

注　出現個体数の「-」は，出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(6)　卵・稚仔調査結果

調査方法：丸稚ネット
：丸特ネット

調査年月日：令和元年11月13日

項目		区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域					
			湾奥				湾口								湾外		養殖漁場									
		測点	St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11	
		方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ウナギ目									3															
		エソ科							2																	
		ネズッポ科			4							3			29											
		メイタガレイ属							14	5			2	5	13	2										3
		カレイ科Ⅰ							17	7					18	5										
		不明卵Ⅱ							10												12		38		43	20
		不明卵Ⅴ	3		32		3		7		5	5	14		3		3	4	27	15	6	3		3	23	6
		不明卵Ⅳ			25							3			5				7	12			20		12	
		不明卵ⅩⅢ							53	7					8											
		不明卵ⅩⅣ			4		9	4	420	71	5	8	260	58	160	34				3			15			
		不明卵ⅩⅤ							43	7		3	12	5									6			
	出現種類数		1	0	4	0	2	1	8	5	3	5	4	3	7	3	1	1	2	3	2	1	4	1	3	3
	出現個体数		3	–	65	–	12	4	566	97	13	22	288	68	236	41	3	4	34	30	18	3	79	3	78	29
稚仔	出現種	ヨウジウオ亜科										3														
		イソギンポ		3						2																
		イソギンポ科															3									
		ムラソイ								9			2	10		7					3			11		
		アイナメ属					3										3									
		ホウボウ															3									
		ネズッポ科														2									3	3
		ヒラメ科																		3						
		ダルマガレイ属										3														
		アミメハギ										3		2												
		ヨコエソ科																								
		ハゼ科																								
		アユ																								
		ハダカイワシ科																								
		ヨウジウオ																								
		スズキ属																								
		ヨロイメバル																								
		メバル属																								
		フサカサゴ科																								
		メイタガレイ属																								
	出現種類数		0	1	0	0	1	0	0	2	0	3	1	2	0	2	3	0	0	1	1	0	0	1	1	1
	出現個体数		–	3	–	–	3	–	–	11	–	9	2	12	–	9	9	–	–	3	3	–	–	11	3	3

項目		区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域					
											湾奥		湾口		湾外							
		測点	St.12		St.13		St.14		St.42		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		St.40	St.41
		方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)										丸特ネット(鉛直曳き)	
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層
卵	出現種	ウナギ目								8			8	4					10	5		
		エソ科																				
		ネズッポ科		3			6	2					4	4	4				25			
		メイタガレイ属											17	12	26	7						
		カレイ科Ⅰ											25		179	24						
		不明卵Ⅱ											4	4	22				20			
		不明卵Ⅴ	5	3	7	3	30		6		99	18	29	4	4		9	5	66			
		不明卵Ⅳ																	20	5		
		不明卵ⅩⅢ	3						3				21	8	15	3	5	10				
		不明卵ⅩⅣ	14	16	29	8	3		31	5	10	5	382	112	532	34	50	31	5	15		
		不明卵ⅩⅤ											8	58	11	7	5	21				
	出現種類数		3	3	2	2	3	1	3	2	2	2	9	8	8	5	4	4	6	3	0	0
	出現個体数		22	22	36	11	39	2	40	13	109	23	498	206	793	75	69	67	146	25	–	–
稚仔	出現種	ヨウジウオ亜科													4							
		イソギンポ											4		11							
		イソギンポ科	3																			
		ムラソイ			2	11								25			5			15		
		アイナメ属	3																			
		ホウボウ															5					
		ネズッポ科										5				10						
		ヒラメ科										5		12		7		15				
		ダルマガレイ属																				
		アミメハギ					3						8									
		ヨコエソ科								3											1	
		ハゼ科				3																
		アユ											4									
		ハダカイワシ科												4		3						
		ヨウジウオ																	5			
		スズキ属										9						10				
		ヨロイメバル											13			3						
		メバル属												4								
		フサカサゴ科											4									
		メイタガレイ属																		5		
	出現種類数		2	0	1	2	1	0	0	1	0	3	5	4	2	4	2	2	1	2	1	0
	出現個体数		6	–	2	14	3	–	–	3	–	19	33	45	15	23	10	25	5	20	1	–

注 出現個体数の「–」は，出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(7)　卵・稚仔調査結果

調査年月日：令和2年1月17日　　　調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
		方法	300m水平曳き							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	マガレイ		5	6	6			7	
		イシガレイ	5		6	12				
		不明卵ＸＸⅢ			6	18	5			
	出現種類数		1	1	3	3	1	0	1	0
	出現個体数		5	5	18	36	5	－	7	－
稚仔	出現種	タラ目				3				
		スズキ属								3
		タウエガジ科					8	2		
		メバル属		10		12	3	2		3
		アイナメ属	10		18		8	2	7	3
	出現種類数		1	1	1	2	3	3	1	3
	出現個体数		10	10	18	15	19	6	7	9

調査年月日：令和2年3月12日　　　調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
		方法	300m水平曳き							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	マガレイ	26	8	8	3	11	10	12	11
		不明卵ＸＸⅠ	12	2	25	3		7		
		不明卵ＸＸⅡ			3		3			
		不明卵ＸＸⅣ	126	6	82	11	14	5	869	7
	出現種類数		3	3	4	3	3	3	2	2
	出現個体数		164	16	118	17	28	22	881	18
稚仔	出現種	イカナゴ	2	2		3		2		
		タウエガジ科								2
		メバル属							2	
	出現種類数		1	1	0	1	0	1	1	1
	出現個体数		2	2	－	3	－	2	2	2

注　出現個体数の「－」は，出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(8)　卵・稚仔調査結果

調査方法：丸稚ネット
：丸特ネット

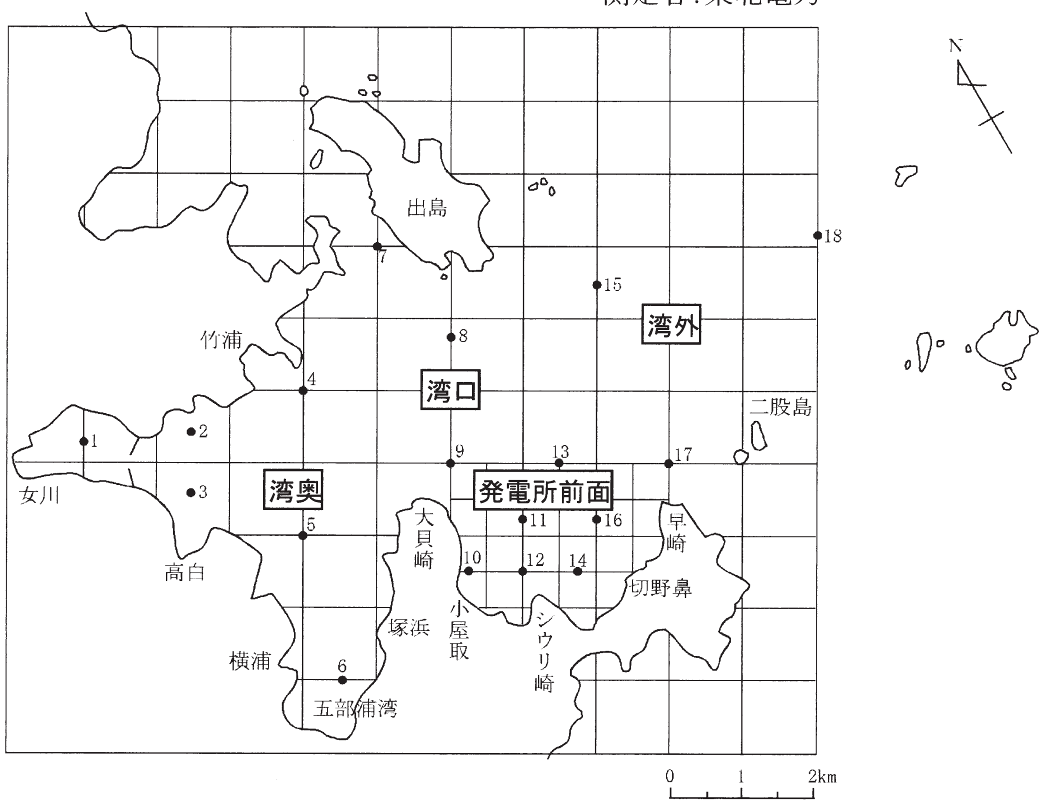
調査年月日：令和2年2月13日

項目		区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域					
			湾奥				湾口								湾外		養殖漁場									
		測点	St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11	
		方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																							
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	マガレイ	3		35	40	68	34	137	8	120	14	64		14	3	40	19	75	7	119	11	54	12	14	28
		イシガレイ	12	53	26	11	43	11	7		8	11	16		4	3	46	4	9		36	11		12	3	8
		カレイ科Ⅱ			6		9	4	14			3	4		4	3			9	2	10		4			3
		不明卵Ⅶ			3																					
		不明卵ＸＸ	3	11			6		14						4				22	5	6	7	4			3
		不明卵ＸＸⅢ																								3
		不明卵ＸＸⅣ					146		35		5								25							3
	出現種類数		3	2	4	2	5	3	5	1	3	3	3	0	4	3	2	2	5	3	4	3	3	2	2	6
	出現個体数		18	64	70	51	272	49	207	8	133	28	84	－	26	9	86	23	140	14	171	29	62	24	17	48
稚仔	出現種	スズキ属									3															
		イカナゴ							7		3									2	6					
		タウエガジ科		8			3					6		25				4			36					25
		ムラソイ																4								3
		メバル属		8	6				4			6		4		7		23		7	3	11				17
		アイナメ属			3		56		18		35		12						44		29					
		カジカ科		4										4												
		マコガレイ			3																				3	3
		カレイ科																								
	出現種類数		0	3	3	0	2	0	3	0	3	2	1	3	0	1	0	3	1	2	4	1	0	0	1	4
	出現個体数		－	20	12	－	59	－	29	－	41	12	12	33	－	7	－	31	44	9	74	11	－	－	3	48

項目		区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域					
											湾奥		湾口		湾外							
		測点	St.12		St.13		St.14		St.42		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		St.40	St.41
		方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)										丸特ネット(鉛直曳き)	
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層
卵	出現種	マガレイ	170	10	95	9	63	13	264	19	149	56	594	83	81	20	490	58	696	44		
		イシガレイ	33	13	7		15	4	47	4	80	8	39	4	58	4	34	23	50			
		カレイ科Ⅱ	23		11		11	4	13	4	4		23		8	4	11		100	4		
		不明卵Ⅶ	3																			
		不明卵ＸＸ	20			4	4		10		42	8	31		66	8	27	12	57			
		不明卵ＸＸⅢ																				
		不明卵ＸＸⅣ	20		11				13		11							4	4			
	出現種類数		6	2	4	2	4	3	5	3	5	3	4	2	4	4	4	4	5	2	0	0
	出現個体数		269	23	124	13	93	21	347	27	286	72	687	87	213	36	562	97	907	48	－	－
稚仔	出現種	スズキ属																				
		イカナゴ								4		4	23	21	4	12	4	16	7	4		
		タウエガジ科					15		10	8		12	4			4		12	4	12		
		ムラソイ							3									4		16		
		メバル属		7				4		27		8	4	29		12	4	12	36	16		
		アイナメ属	7		4		4		13		23		301		221		34		133			
		カジカ科																				
		マコガレイ								8		28	4	62	4			70	4	129		
		カレイ科																4		4		
	出現種類数		1	1	1	0	2	1	3	4	1	4	5	3	3	3	3	6	5	6	0	0
	出現個体数		7	7	4	－	19	4	26	47	23	52	336	112	229	28	42	118	184	181	－	－

注　出現個体数の「－」は，出現しなかったことを示す。

測定者：東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」，その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－5　底生生物調査位置

表Ⅱ－6－(1)　底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目		発電所周辺海域					
区分		湾奥					
測点		St.1		St.2		St.3	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		25	26	35	42	35	54
出現個体数	環形動物	60	179	144	159	81	204
	軟体動物	187	4	11	11	11	24
	節足動物	4	−	7	14	17	48
	棘皮動物	2	7	2	2	7	6
	その他	2	8	4	6	6	19
	合計	255	198	168	192	122	301
主な出現種		シズクガイ (72.2)	モロテゴカイ (15.7)	タケフシゴカイ科 (25.0)	モロテゴカイ (22.9)	タケフシゴカイ科 (23.0)	タケフシゴカイ科 (25.2)
		タケフシゴカイ科 (5.5)	*Lumbrineris longifolia* (14.6)	*Chaetozone* sp. (23.8)	タケフシゴカイ科 (20.3)	*Chaetozone* sp. (10.7)	タマグシフサゴカイ科 (7.3)
		Chaetozone sp. (4.3)	*Chaetozone* sp. (14.1)	*Glycera* sp. (4.8)	*Glycera* sp. (4.7)	タマグシフサゴカイ科 (7.4)	ニッポンスガメ (5.6)

項目		発電所周辺海域					
区分		湾奥				湾口	
測点		St.4		St.5		St.8	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		39	21	35	40	23	13
出現個体数	環形動物	127	131	117	243	97	37
	軟体動物	26	2	12	6	5	2
	節足動物	6	7	5	14	2	1
	棘皮動物	5	3	4	−	1	−
	その他	3	6	3	2	2	1
	合計	167	149	141	265	107	41
主な出現種		タケフシゴカイ科 (19.8)	モロテゴカイ (41.6)	タケフシゴカイ科 (21.3)	モロテゴカイ (30.2)	モロテゴカイ (39.3)	モロテゴカイ (41.5)
		ハナシガイ (12.0)	*Lumbrineris* sp. (10.7)	タマグシフサゴカイ科 (10.6)	タケフシゴカイ科 (15.1)	*Lumbrineris* sp. (15.9)	*Leiochrides* sp. (12.2)
		モロテゴカイ (9.0)	タマグシフサゴカイ (6.0)	モロテゴカイ (9.2)	*Chaetozone* sp. (9.1)	タケフシゴカイ科 (12.1)	タケフシゴカイ科 (12.2)

項目		発電所周辺海域					
区分		湾口				湾外	
測点		St.9		St.13		St.15	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		34	22	20	22	30	10
出現個体数	環形動物	139	170	41	88	20	8
	軟体動物	33	7	9	10	3	1
	節足動物	6	4	4	26	28	1
	棘皮動物	4	3	1	−	1	−
	その他	8	3	1	5	3	2
	合計	190	187	56	129	55	12
主な出現種		モロテゴカイ (31.1)	モロテゴカイ (39.0)	モロテゴカイ (19.6)	モロテゴカイ (17.1)	*Birubius* sp. (10.9)	紐形動物門 (16.7)
		タケフシゴカイ科 (14.7)	タケフシゴカイ科 (26.2)	タケフシゴカイ科 (17.9)	*Iphinoe* sp. (17.1)	ドロクダムシ属 (9.1)	*Pista* sp. (16.7)
		ハナシガイ (11.6)	*Leiochrides* sp. (6.4)	*Lumbrineris* sp. (12.5)	タケフシゴカイ科 (11.6)	*Amaeana* sp. (5.5)	*Aglaophamus* sp. (8.3)

注1　出現個体数は，0.15㎡当りの個体数を示す。
　2　主な出現種は，各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。
　3　(　　)内の数値は，各測点における調査月別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
　4　「−」は，出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(2)　底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法：スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
測点		St.17		St.18		St.6	
項目＼調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		30	36	17	21	52	40
出現個体数	環形動物	49	34	10	17	174	152
	軟体動物	－	1	3	2	136	20
	節足動物	43	83	5	7	6	106
	棘皮動物	－	7	1	2	6	2
	その他	2	4	1	3	26	38
	合計	94	129	20	31	348	318
主な出現種		ニッポンスガメ (17.0) *Gammaropsis* sp. (11.7) *Laonice* sp. (7.4)	*Gammaropsis* sp. (17.8) メリタヨコエビ属 (15.5) ニッポンスガメ (14.7)	*Lysippe* sp. (15.0) ニッポンスガメ (10.0) ハナギンチャク科 (5.0)	*Lysippe* sp. (12.9) *Onuphis* sp. (9.7) *Birubius* sp. (9.7)	ハナシガイ (19.8) タケフシゴカイ科 (13.5) シズクガイ (11.5)	コノハエビ (30.8) タケフシゴカイ科 (11.3) モロテゴカイ (9.4)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場					
測点		St.7		St.10		St.11	
項目＼調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		43	38	26	17	58	46
出現個体数	環形動物	374	120	50	31	78	70
	軟体動物	84	11	8	4	50	18
	節足動物	11	7	28	1	320	45
	棘皮動物	7	4	1	－	1	2
	その他	22	9	－	11	2	3
	合計	498	151	87	47	451	138
主な出現種		タケフシゴカイ科 (22.5) モロテゴカイ (16.9) ハナシガイ (14.9)	タケフシゴカイ科 (24.5) モロテゴカイ (10.6) *Leiochrides* sp. (9.3)	エラナシスピオ (20.7) *Glycinde* sp. (10.3) *Chaetozone* sp. (6.9)	エラナシスピオ (34.0) 紐形動物門 (21.3) マクスピオ (8.5)	ウミホタル科 (48.1) ハナシガイ (6.4) *Ampelisca* sp. (5.8)	タケフシゴカイ科 (12.3) *Ampelisca* sp. (10.1) スナクダヤドムシ (8.7)

区分		発電所前面海域					
測点		St.12		St.14		St.16	
項目＼調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		29	14	42	36	49	23
出現個体数	環形動物	10	3	17	40	70	25
	軟体動物	45	33	35	42	8	5
	節足動物	145	28	601	256	156	22
	棘皮動物	2	1	1	－	2	3
	その他	－	－	4	1	2	11
	合計	202	65	658	339	238	66
主な出現種		*Birubius* sp. (20.3) クビナガスガメ (19.3) タマキガイ (14.9)	タマキガイ (35.4) クビナガスガメ (21.5) *Birubius* sp. (18.5)	*Ampelisca* sp. (34.0) マルソコエビ (17.5) スナクダヤドムシ (12.2)	*Ampelisca* sp. (39.8) クビナガスガメ (10.0) タマキガイ (8.3)	*Ampelisca* sp. (14.3) *Gammaropsis* sp. (11.8) *Euchone* sp. (8.8)	*Pista* sp. (16.7) *Birubius* sp. (16.7) 星口動物門 (13.6)

注1　出現個体数は，0.15㎡当りの個体数を示す。
　2　主な出現種は，各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。
　3　(　　)内の数値は，各測点における調査月別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
　4　「－」は，出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(3)　底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
測点		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		7	5	−	3	6	8
出現個体数	環形動物	1	−	−	1	1	4
	軟体動物	3	4	−	1	2	12
	節足動物	2	5	−	−	3	3
	棘皮動物	1	1	−	−	2	1
	その他	1	1	−	1	−	−
	合計	8	11	−	3	8	20
主な出現種		シズクガイ (25.0)	コベルトフネガイ (36.4)	−	紐形動物門 (33.3)	ハリツノガイ (25.0)	コベルトフネガイ (40.0)
		Glycera sp. (12.5)	ミネフジツボ (36.4)	−	*Euchone* sp. (33.3)	ヤマトスナホリムシ (25.0)	ハリツノガイ (15.0)
		キセワタガイ (12.5)	ヨコナガモドキ (9.1)	−	ハリツノガイ (33.3)	*Lumbrineris longifolia* (12.5)	モロテゴカイ (10.0)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
測点		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		4	2	7	4	−	1
出現個体数	環形動物	1	−	4	1	−	−
	軟体動物	6	−	4	4	−	−
	節足動物	1	1	1	2	−	−
	棘皮動物	2	1	−	−	−	1
	その他	−	−	1	−	−	−
	合計	10	2	10	7	−	1
主な出現種		ハリツノガイ (60.0)	イボイチョウガニ (50.0)	ハリツノガイ (40.0)	ハリツノガイ (57.1)	−	ブンブクチャガマ (100.0)
		スナクモヒトデ科 (20.0)	グミモドキ科 (50.0)	ムシモドキギンチャク科 (10.0)	モロテゴカイ (14.3)	−	−
		モロテゴカイ (10.0)	−	シロガネゴカイ科 (10.0)	テナガテッポウエビ (14.3)	−	−

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
測点		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		2	1	3	3	−	1
出現個体数	環形動物	−	−	2	−	−	−
	軟体動物	1	−	−	5	−	−
	節足動物	1	−	−	−	−	1
	棘皮動物	−	1	1	1	−	−
	その他	−	−	−	2	−	−
	合計	2	1	3	8	−	1
主な出現種		ハリツノガイ (50.0)	ツガルウニ (100.0)	*Tharyx* sp. (33.3)	ハリツノガイ (62.5)	−	ラスバンマメガニ (100.0)
		ミネフジツボ (50.0)	−	*Leiochrides* sp. (33.3)	マボヤ (25.0)	−	−
		−	−	スナクモヒトデ科 (33.3)	スナクモヒトデ科 (12.5)	−	−

注1　出現個体数は，1曳当りの個体数を示す。
2　主な出現種は，各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。
3　(　　)内の数値は，各測点における調査月別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4　「−」は，出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(4)　底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

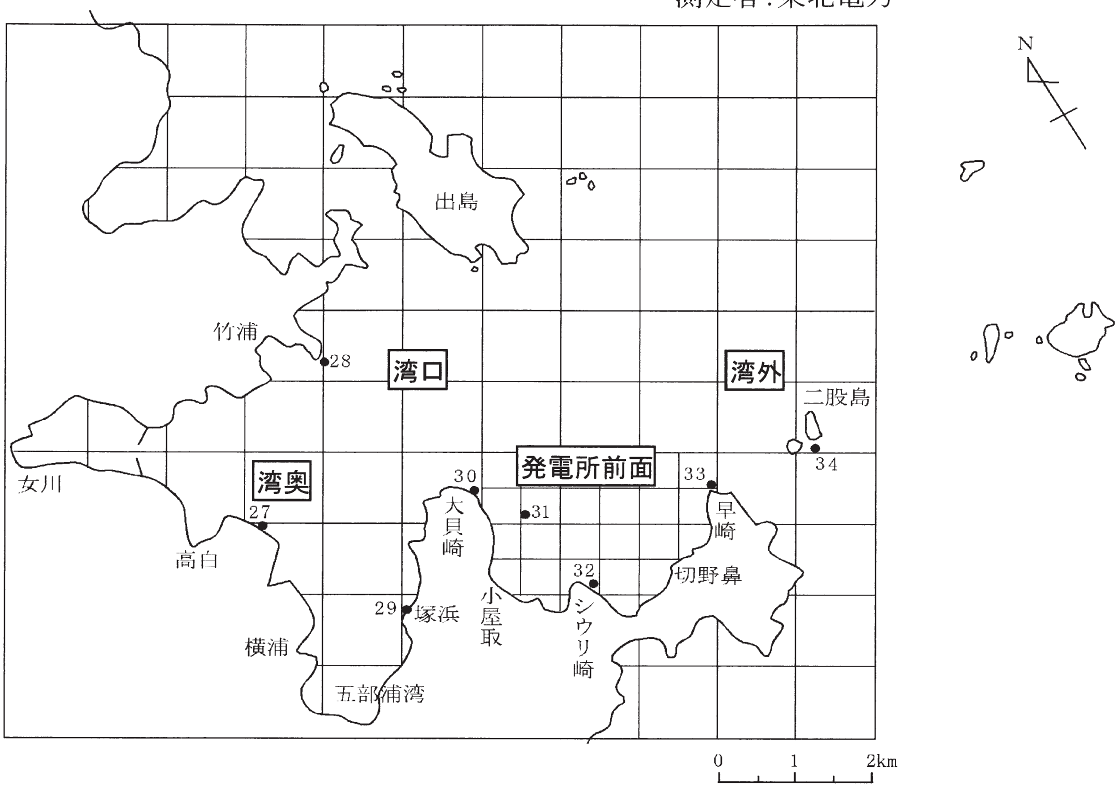
区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
測点		St.17		St.18		St.6	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		5	1	－	1	7	1
出現個体数	環形動物	1	－	－	－	－	1
	軟体動物	8	－	－	1	4	－
	節足動物	－	－	－	－	－	－
	棘皮動物	－	－	－	－	5	－
	その他	＋	1	－	－	－	－
	合計	9	1	－	1	9	1
主な出現種		シコロエガイ (66.7)	紐形動物門 (100.0)	－	トウイトガイ (100.0)	ハリツノガイ (22.2)	*Cistenides* sp. (100.0)
		Lepidonotus sp. (11.1)	－	－	－	イモナマコ科 (22.2)	－
		ウスヒザラガイ科 (11.1)	－	－	－	シズクガイ (11.1)	－

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場					
測点		St.7		St.10		St.11	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		2	3	3	7	2	2
出現個体数	環形動物	－	2	－	8	－	－
	軟体動物	－	－	3	－	－	5
	節足動物	1	1	－	－	－	－
	棘皮動物	1	1	2	1	2	－
	その他	－	－	－	2	－	－
	合計	2	4	5	11	2	5
主な出現種		ニッポンスガメ (50.0)	タケフシゴカイ科 (50.0)	タマキガイ (60.0)	*Pista* sp. (36.4)	オカメブンブク (50.0)	キララガイ (80.0)
		オカメブンブク (50.0)	タンカクホンヤドカリ (25.0)	キタムラサキウニ (20.0)	*Harmothoe* sp. (18.2)	キンコ科 (50.0)	ニホンシラトリ (20.0)
		－	マナマコ (25.0)	オカメブンブク (20.0)	多岐腸目 (9.1)	－	－

区分		発電所前面海域					
測点		St.12		St.14		St.16	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	5	3	16	1	1
出現個体数	環形動物	－	－	－	2	－	－
	軟体動物	2	4	－	5	－	－
	節足動物	－	1	1	62	－	－
	棘皮動物	1	3	4	4	1	1
	その他	－	－	＋	2	－	－
	合計	3	8	5	75	1	1
主な出現種		キララガイ (33.3)	モミジガイ (37.5)	モミジガイ (80.0)	*Gammaropsis* sp. (60.0)	オカメブンブク (100.0)	トゲクモヒトデ属 (100.0)
		タマキガイ (33.3)	キララガイ (25.0)	ホンヤドカリ属 (20.0)	テングヨコエビ科 (9.3)	－	－
		イトマキヒトデ (33.3)	ツメタガイ (12.5)	海綿動物門	サンカクフジツボ (6.7)	－	－

注1　出現個体数は，1曳当りの個体数を示す。
2　主な出現種は，各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。
3　(　)内の数値は，各測点における調査月別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4　「－」は，出現しなかったことを示す。
5　「＋」は，群体であることを示し，出現個体数の集計からは除外した。

測定者:東北電力



注　大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」，その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－6　潮間帯生物調査位置

表Ⅱ－7－(1)　潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法：50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥							
測点		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	2	2	1	－	－	2	2
	中潮帯	2	2	3	3	8	3	4	3
	低潮帯	18	16	9	21	14	11	10	8
	潮下帯	14	9	9	4	8	8	7	7
出現湿重量	高潮帯	＋	＋	＋	＋	－	－	＋	＋
	中潮帯	0.4	＋	＋	＋	0.4	＋	＋	＋
	低潮帯	158.4	210.6	7.3	7.5	1,142.8	467.8	5.6	10.8
	潮下帯	2.3	1.3	0.5	＋	6.1	0.8	0.3	＋
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 － －	藍藻綱 イソダンツウ －	藍藻綱 ピリヒバ －	藍藻綱 － －	－ － －	－ － －	藍藻綱 アマノリ属 －	藍藻綱 カイノリ －
	中潮帯	アマノリ属 (50.0) イソダンツウ (50.0) －	藍藻綱 イソダンツウ －	藍藻綱 ピリヒバ イソダンツウ	藍藻綱 アマノリ属 ヒビミドロ属	マツモ (100.0) 藍藻綱 ウミゾウメン	サビ亜科 イソガワラ目 アミジグサ	藍藻綱 サビ亜科 ダジア科	藍藻綱 サビ亜科 イソガワラ目
	低潮帯	アマノリ属 (31.6) フクロノリ (28.6) ピリヒバ (15.2)	ピリヒバ (58.1) アミジグサ (23.5) ワツナギソウ (9.8)	ピリヒバ (89.0) ワツナギソウ (5.5) ツノマタ属 (2.7)	ピリヒバ (82.7) エゾシコロ (6.7) カザシグサ (2.7)	カヤモノリ (37.1) ワカメ (31.7) ワタモ (21.9)	ソゾ属 (76.9) アミジグサ (16.0) ワカメ (4.6)	ソゾ属 (35.7) ムカデノリ科 (17.9) カイノリ (17.9)	カエルデグサ (70.4) ソゾ属 (22.2) ムカデノリ科 (3.7)
	潮下帯	カイノリ (69.6) アマノリ属 (17.4) ハネソゾ (8.7)	ソゾ属 (92.3) アミジグサ (7.7) ピリヒバ	カイノリ (100.0) ピリヒバ サビ亜科	アマノリ属 サビ亜科 イワノカワ属	ハネソゾ (91.8) フクロノリ (4.9) マクサ (1.6)	ソゾ属 (87.5) マクサ (12.5) サビ亜科	テングサ科 (66.7) カイノリ (33.3) サビ亜科	オバクサ テングサ科 サビ亜科

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
測点		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	2	2	6	5	2	－	4
	中潮帯	8	4	5	16	7	4	6	9
	低潮帯	24	19	16	20	27	14	18	23
	潮下帯	10	7	6	10	17	9	5	7
出現湿重量	高潮帯	0.2	＋	＋	0.4	＋	＋	－	3.6
	中潮帯	310.0	34.6	46.8	188.0	27.4	10.8	39.9	45.2
	低潮帯	1,084.8	1,006.4	375.7	256.2	1,380.8	1,247.1	920.3	182.0
	潮下帯	1.6	25.7	＋	0.1	1,002.6	4.2	0.2	0.5
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) － －	藍藻綱 イソダンツウ －	藍藻綱 イソダンツウ －	カヤモノリ属 (100.0) 藍藻綱 アマノリ属	藍藻綱 アマノリ属 イソダンツウ	藍藻綱 フクロフノリ －	－ － －	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 フクロフノリ
	中潮帯	ヒジキ (93.4) ピリヒバ (6.3) アマノリ属 (0.3)	ウミゾウメン (53.8) ヒジキ (46.2) 藍藻綱	ヒジキ (90.2) ピリヒバ (9.8) 藍藻綱	ヒジキ (70.3) ピリヒバ (27.3) アマノリ属 (1.7)	ウシケノリ (81.0) アマノリ属 (15.3) イボツノマタ (3.6)	ウミゾウメン (100.0) 藍藻綱 サビ亜科	イボツノマタ (88.2) ヒジキ (11.8) サビ亜科	アマノリ属 (86.7) ヒジキ (6.2) フクロフノリ (3.5)
	低潮帯	ピリヒバ (47.2) ワカメ (23.8) フクロノリ (10.0)	ワカメ (62.1) ピリヒバ (21.0) ワツナギソウ (7.5)	ピリヒバ (90.7) エゾノネジモク (7.9) カイノリ (0.7)	ピリヒバ (70.4) エゾノネジモク (27.7) トサカモドキ属 (0.7)	イボツノマタ (42.8) エゾノネジモク (25.2) アカバギンナンソウ (11.8)	エゾノネジモク (63.9) イボツノマタ (24.1) オバクサ (8.5)	エゾノネジモク (79.2) マツノリ (9.2) マクサ (4.7)	エゾノネジモク (38.5) オバクサ (22.6) タンバノリ (20.9)
	潮下帯	フクロノリ (56.3) アマノリ属 (18.8) ピリヒバ (12.5)	マサゴシバリ属 (99.6) エゾノネジモク (0.4) サビ亜科	ピリヒバ サビ亜科 イワノカワ属	ピリヒバ (100.0) サビ亜科 トサカモドキ属	カヤモノリ (92.6) セイヨウハバノリ (4.3) アマノリ属 (0.7)	フクリンアミジ (78.6) マツノリ (9.5) アミジグサ (4.8)	フクリンアミジ (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	フクリンアミジ (80.0) ムカデノリ科 (20.0) サビ亜科

注1 出現湿重量は，0.25m²当りの湿重量(g)を示す。
2 主な出現種は，各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
3 ( )内の数値は，各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「－」は，出現しなかったことを示す。
5 「＋」は，出現湿重量が$0.1g/0.25m^2$未満であることを示す。

表Ⅱ－7－(2)　潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法：50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

項目	区分／測点／調査月	St.30 5月	St.30 8月	St.30 11月	St.30 2月	St.31 5月	St.31 8月	St.31 11月	St.31 2月
	区分	発電所前面海域							
出現種類数	高潮帯	5	1	2	3	7	3	6	4
	中潮帯	13	9	9	15	22	9	5	12
	低潮帯	22	14	13	18	22	14	27	22
	潮下帯	20	14	14	14	19	13	15	20
出現湿重量	高潮帯	1.0	＋	＋	＋	2.8	1.6	＋	0.2
	中潮帯	260.6	207.0	19.6	12.6	1,495.6	168.6	278.8	361.8
	低潮帯	1,529.4	1,409.2	516.2	928.0	1,754.2	1,211.6	712.3	1,017.5
	潮下帯	846.6	1,187.2	4.7	8.5	611.7	1,715.2	12.0	61.2
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (80.0) イソダンツウ (20.0) 藍藻綱	藍藻綱 － －	藍藻綱 イソダンツウ －	藍藻綱 アマノリ属 ヒビミドロ属	アマノリ属 (57.1) イソダンツウ (28.6) ヒジキ (14.3)	ウミゾウメン (87.5) イソダンツウ (12.5) 藍藻綱	藍藻綱 ピリヒバ イソダンツウ	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 ヒビミドロ属
	中潮帯	アマノリ属 (72.4) ヒジキ (15.0) ピリヒバ (6.2)	ピリヒバ (57.6) ヒジキ (31.2) ウミゾウメン (6.7)	ピリヒバ (95.9) ユナ (4.1) 藍藻綱	アマノリ属 (50.8) ウシケノリ (17.5) ピリヒバ (15.9)	ヒジキ (72.1) ピリヒバ (16.0) エゾノネジモク (5.6)	ヒジキ (78.3) ピリヒバ (19.0) ウミゾウメン (1.7)	ヒジキ (85.0) ピリヒバ (15.0) サビ亜科	ヒジキ (74.0) ピリヒバ (23.7) コスジフシツナギ (1.4)
	低潮帯	ピリヒバ (34.6) ワカメ (18.4) エゾシコロ (12.3)	ピリヒバ (74.2) ワカメ (20.6) ネバリモ (2.4)	ピリヒバ (83.7) ユナ (13.2) エゾシコロ (1.1)	ピリヒバ (98.6) ワカメ (0.6) エゾシコロ (0.4)	ピリヒバ (48.2) エゾノネジモク (14.8) エゾシコロ (14.7)	ピリヒバ (28.6) エゾノネジモク (24.4) ワカメ (12.3)	ピリヒバ (46.9) エゾノネジモク (36.4) トサカモドキ属 (8.3)	ピリヒバ (60.8) エゾノネジモク (16.4) ヒジキ (9.8)
	潮下帯	ワタモ (38.6) フクロノリ (29.0) ワカメ (20.6)	ワカメ (99.6) ピリヒバ (0.2) ミル (0.1)	ピリヒバ (55.3) カイノリ (29.8) オバクサ (4.3)	ピリヒバ (65.9) カイノリ (25.9) トサカモドキ属 (3.5)	ワカメ (48.8) セイヨウハバノリ (17.7) フクロノリ (11.3)	ワカメ (98.5) ピリヒバ (1.5) エゾシコロ (0.0)	ピリヒバ (70.0) アミジグサ (18.3) カイノリ (6.7)	ピリヒバ (65.7) トサカモドキ属 (8.8) カエルデグサ (7.8)

項目	区分／測点／調査月	St.32 5月	St.32 8月	St.32 11月	St.32 2月	St.33 5月	St.33 8月	St.33 11月	St.33 2月
	区分	発電所前面海域							
出現種類数	高潮帯	6	4	4	8	5	3	3	8
	中潮帯	24	10	6	14	10	6	9	10
	低潮帯	31	19	14	21	24	19	12	16
	潮下帯	16	19	12	15	20	23	12	10
出現湿重量	高潮帯	6.0	1.6	＋	5.4	1.6	0.6	＋	3.0
	中潮帯	557.0	195.2	12.6	62.8	403.8	72.4	150.1	313.6
	低潮帯	1,276.5	1,308.8	553.1	875.8	1,837.6	2,511.2	1,031.0	812.4
	潮下帯	19.1	440.2	0.3	0.7	1.8	13.5	0.7	0.2
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 イソダンツウ	ウミゾウメン (100.0) 藍藻綱 ピリヒバ	藍藻綱 ピリヒバ イソダンツウ	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 ピリヒバ	アマノリ属 (87.5) イソダンツウ (12.5) 藍藻綱	イソダンツウ (66.7) ウミゾウメン (33.3) 藍藻綱	藍藻綱 ピリヒバ イソダンツウ	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 イソダンツウ
	中潮帯	ピリヒバ (61.5) ネバリモ (11.6) ユナ (10.3)	ウミゾウメン (48.9) ピリヒバ (41.3) ユナ (5.2)	ピリヒバ (96.8) ヒジキ (3.2) 藍藻綱	ピリヒバ (62.4) アマノリ属 (21.3) ヒジキ (8.3)	ワタモ (44.1) アマノリ属 (29.4) ネバリモ (16.6)	ピリヒバ (54.1) ウミゾウメン (45.9) 藍藻綱	ピリヒバ (55.8) ヒジキ (44.2) 藍藻綱	ヒジキ (98.3) ピリヒバ (1.0) アマノリ属 (0.4)
	低潮帯	ワカメ (69.9) ピリヒバ (11.3) ネバリモ (3.3)	ピリヒバ (71.3) ワカメ (17.4) ユナ (4.5)	ピリヒバ (73.8) ユナ (22.9) エゾシコロ (2.3)	ピリヒバ (85.1) トサカモドキ属 (7.3) エゾシコロ (5.2)	コンブ属 (57.3) ピリヒバ (18.4) ワカメ (15.6)	ピリヒバ (41.1) ワカメ (29.0) コンブ属 (22.6)	ピリヒバ (95.9) エゾシコロ (1.4) トサカモドキ属 (1.2)	ピリヒバ (53.2) エゾノネジモク (36.0) エゾシコロ (5.9)
	潮下帯	ヒトエグサ属 (38.2) イトグサ属 (37.2) セイヨウハバノリ (8.4)	ワカメ (99.5) アミジグサ (0.1) カイノリ (0.1)	カイノリ (66.7) ピリヒバ (33.3) サビ亜科	シオグサ属 (42.9) ピリヒバ (28.6) カイノリ (14.3)	エゾノネジモク (27.8) アマノリ属 (22.2) 珪藻綱 (11.1)	イソダンツウ (22.2) カイノリ (22.2) コンブ属 (22.2)	ピリヒバ (42.9) ヒジキ (42.9) カイノリ (14.3)	ピリヒバ (50.0) アミジグサ属 (50.0) サビ亜科

注1 出現湿重量は，0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。
2 主な出現種は，各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
3 ( )内の数値は，各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「－」は，出現しなかったことを示す。
5 「＋」は，出現湿重量が0.1g/0.25m^2未満であることを示す。

表Ⅱ－7－(3)　潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥							
	測点	St.27				St.29			
	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	2	2	3	5	3	3	3
	中潮帯	11	14	10	14	19	11	15	12
	低潮帯	35	33	48	36	39	40	46	41
	潮下帯	27	21	23	9	19	26	42	17
出現個体数	高潮帯	148	614	122	738	982	794	398	558
	中潮帯	20,266	14,075	3,517	22,718	2,110	1,234	3,974	3,222
	低潮帯	495	13,949	1,896	734	638	8,594	677	432
	潮下帯	71	107	62	43	56	305	253	44
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (89.2)	イワフジツボ (98.4)	イワフジツボ (96.7)	イワフジツボ (98.4)	イワフジツボ (89.0)	イワフジツボ (98.0)	イワフジツボ (93.0)	イワフジツボ (94.6)
		アラレタマキビ (9.5)	アラレタマキビ (1.6)	アラレタマキビ (3.3)	タマキビガイ (1.1)	コガモガイ (9.8)	タマキビガイ (1.0)	タマキビガイ (5.0)	タマキビガイ (4.7)
		ムラサキインコ (1.4)	－	－	コガモガイ (0.5)	ベッコウガサガイ (0.6)	アラレタマキビ (1.0)	コガモガイ (2.0)	コガモガイ (0.7)
	中潮帯	チリハギガイ (68.2)	チリハギガイ (70.1)	チリハギガイ (43.8)	チリハギガイ (68.2)	イワフジツボ (79.5)	イワフジツボ (78.6)	イワフジツボ (52.2)	イワフジツボ (74.2)
		イワフジツボ (15.2)	イワフジツボ (15.9)	イワフジツボ (37.9)	ムラサキインコ (23.6)	チリハギガイ (7.8)	コガモガイ (9.1)	チリハギガイ (31.6)	ムラサキインコ (16.9)
		ムラサキインコ (13.0)	ムラサキインコ (12.1)	ムラサキインコ (13.6)	イワフジツボ (4.3)	コガモガイ (4.3)	ムラサキインコ (6.0)	ムラサキインコ (10.4)	チリハギガイ (5.5)
	低潮帯	エラコ (22.0)	ムラサキインコ (85.8)	ムラサキイガイ (74.3)	ムラサキイガイ (25.7)	ニホンソコエビ (21.9)	ムラサキインコ (88.7)	エゾカサネカンザシゴカイ (16.2)	オオヘビガイ (23.1)
		エゾカサネカンザシゴカイ (18.0)	*Pontogeneia* sp. (3.1)	エラコ (4.7)	シリケンウミセミ (20.7)	*Gammaropsis* sp. (18.8)	*Hyale* sp. (2.5)	オオヘビガイ (8.3)	エゾカサネカンザシゴカイ (11.1)
		コガモガイ (6.9)	チリハギガイ (2.8)	イソヨコエビ (4.7)	エラコ (10.6)	オオヘビガイ (14.6)	シリス科 (1.3)	スンナリヨコエビ (8.3)	*Gammaropsis* sp. (6.5)
	潮下帯	ヨメガカサガイ (16.9)	カマキリヨコエビ (21.5)	カマキリヨコエビ (27.4)	ヨメガカサガイ (37.2)	コシタカガンガラ (17.9)	*Dodecaceria* sp. (46.9)	チャツボ (20.9)	ユキノカサガイ (25.0)
		コガモガイ (8.5)	ムラサキインコ (17.8)	ヨメガカサガイ (25.8)	コガモガイ (23.3)	ニホンソコエビ (16.1)	ムラサキインコ (17.7)	*Dodecaceria* sp. (15.8)	チグサガイ属 (13.6)
		コウダカマツムシ (8.5)	ヨメガカサガイ (8.4)	シリケンウミセミ (8.1)	カマキリヨコエビ (16.3)	チグサガイ属 (14.3)	ニシキウズガイ科 (15.7)	チグサガイ属 (12.3)	チャツボ (13.6)

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
	測点	St.28				St.34			
	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	8	8	8	6	6	5	7	7
	中潮帯	16	15	25	16	7	9	15	9
	低潮帯	44	57	68	42	34	57	57	36
	潮下帯	28	26	27	21	29	24	7	9
出現個体数	高潮帯	1,040	5,156	1,918	3,008	238	400	162	370
	中潮帯	3,200	14,409	5,653	1,246	358	106	100	122
	低潮帯	654	2,811	2,663	1,217	1,112	3,134	1,242	552
	潮下帯	120	87	116	50	1,433	136	12	33
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (75.8)	チリハギガイ (43.4)	イワフジツボ (46.6)	イワフジツボ (98.7)	イワフジツボ (77.3)	イワフジツボ (91.0)	イワフジツボ (71.6)	イワフジツボ (82.7)
		ムラサキインコ (11.5)	イワフジツボ (29.1)	チリハギガイ (24.8)	コガモガイ (0.9)	コガモガイ (16.8)	コガモガイ (6.5)	ベッコウガサガイ (8.6)	ムラサキインコ (5.9)
		コガモガイ (10.6)	ムラサキインコ (26.5)	ムラサキインコ (22.4)	アラレタマキビ (0.1)	カモガイ (1.7)	アラレタマキビ (1.5)	コガモガイ (7.4)	コガモガイ (3.8)
	中潮帯	イワフジツボ (62.6)	ムラサキインコ (97.3)	ムラサキインコ (72.0)	ムラサキインコ (84.6)	イワフジツボ (68.7)	イワフジツボ (34.0)	クロフジツボ (18.0)	イワフジツボ (55.7)
		ムラサキインコ (20.9)	イワフジツボ (1.1)	チリハギガイ (13.9)	ムラサキイガイ (3.2)	コガモガイ (23.5)	コガモガイ (22.6)	*Hyale* sp. (18.0)	クロフジツボ (11.5)
		チリハギガイ (8.4)	チリハギガイ (0.7)	イワフジツボ (9.6)	コガモガイ (2.9)	クロフジツボ (2.8)	ベッコウガサガイ (11.3)	ベッコウガサガイ (16.0)	コガモガイ (9.8)
	低潮帯	シリス科 (21.4)	ムラサキインコ (48.2)	*Caprella* spp. (27.3)	イソヨコエビ (20.2)	マルエラワレカラ (15.7)	*Caprella* spp. (52.4)	*Hyale* sp. (13.7)	マルエラワレカラ (28.6)
		セグロイソメ (15.3)	*Pontogeneia* sp. (10.0)	イソヨコエビ (8.6)	*Caprella* spp. (16.1)	ユンボソコエビ科 (13.8)	*Hyale* sp. (9.6)	イソヨコエビ (12.2)	*Hyale* sp. (22.1)
		ユンボソコエビ科 (6.4)	シリス科 (5.8)	シリス科 (8.5)	エゾカサネカンザシゴカイ (9.5)	*Hyale* sp. (11.2)	タテソコエビ科 (7.4)	シリス科 (10.9)	*Caprella* spp. (9.8)
	潮下帯	カマキリヨコエビ (24.2)	ムラサキインコ (23.0)	アミ科 (33.6)	ヨメガカサガイ (24.0)	カマキリヨコエビ (47.9)	ニホンソコエビ (19.1)	ヨメガカサガイ (66.7)	*Pontogeneia* sp. (33.3)
		ニホンソコエビ (11.7)	ニシキウズガイ科 (11.5)	ニシキウズガイ科 (9.5)	チグサガイ属 (20.0)	マルエラワレカラ (18.4)	*Ampithoe* sp. (13.2)	チグサガイ属 (8.3)	ユキノカサガイ科 (27.3)
		Liljeborgia sp. (6.7)	イソヨコエビ (8.0)	ヨメガカサガイ (7.8)	アミ科 (8.0)	*Pontogeneia* sp. (13.5)	*Pontogeneia* sp. (13.2)	ニシキウズガイ科 (8.3)	カマキリヨコエビ (15.2)

注1 出現個体数は，0.25㎡当りの個体数を示す。
2 主な出現種は，各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
3 (　)内の数値は，各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し，単位は「%」とした。
4 「－」は，出現しなかったことを示す。

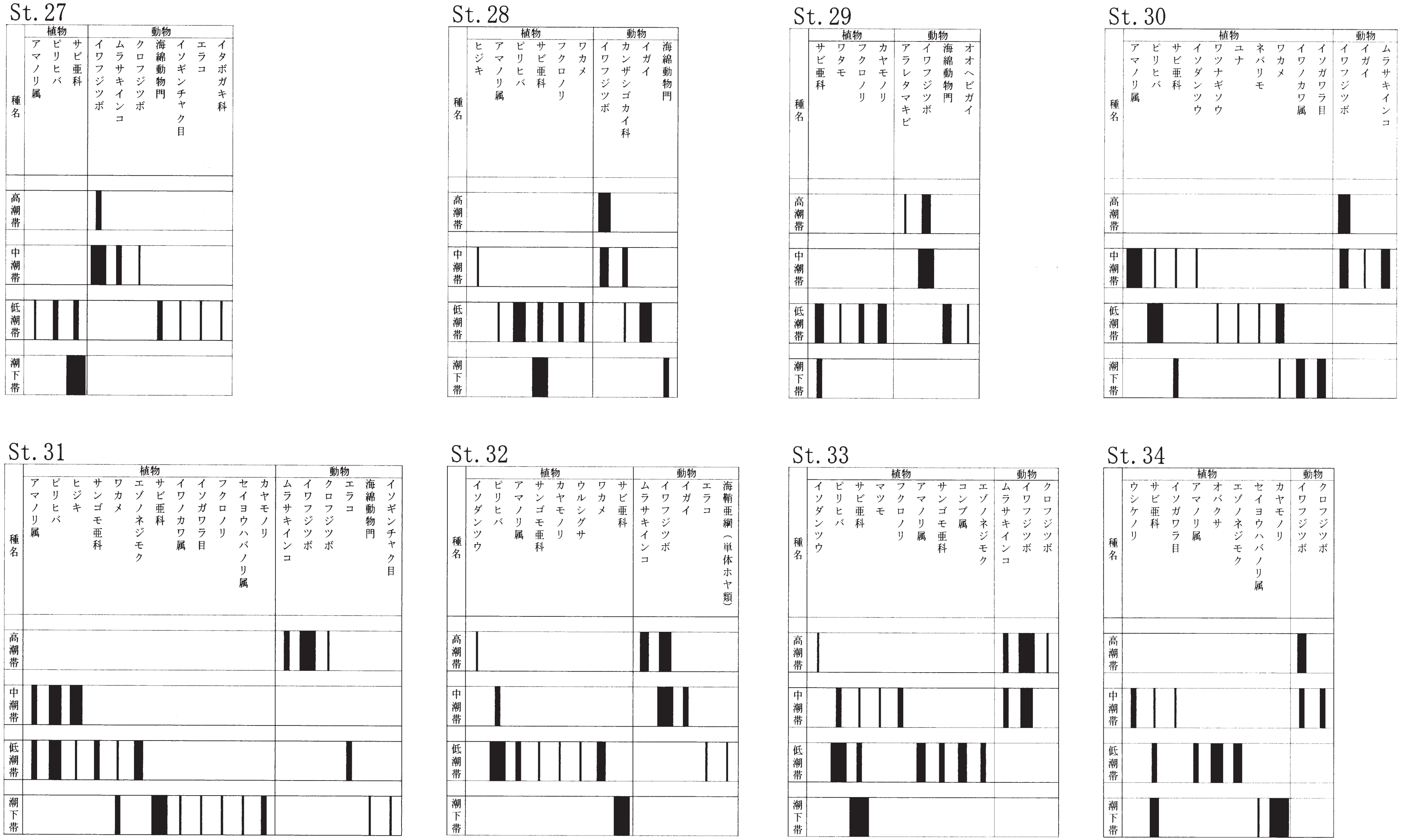
表Ⅱ－7－(4)　潮間帯生物(動物)調査結果

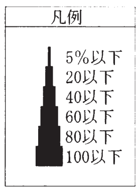
調査方法：50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	9	6	6	9	11	12	11	8
	中潮帯	21	18	30	15	27	21	28	20
	低潮帯	43	36	53	48	40	44	54	42
	潮下帯	35	41	50	45	34	48	40	46
出現個体数	高潮帯	2,178	936	1,148	1,548	12,776	4,174	4,039	2,170
	中潮帯	11,298	8,953	3,095	2,688	800	618	1,163	2,242
	低潮帯	3,118	13,550	3,719	2,682	1,602	23,048	1,810	1,666
	潮下帯	1,105	2,499	1,119	684	3,956	2,219	664	725
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (90.2) ムラサキインコ (5.7) アラレタマキビ (1.7)	イワフジツボ (94.7) ムラサキインコ (2.1) チリハギガイ (1.9)	イワフジツボ (96.5) コガモガイ (1.7) アラレタマキビ (0.7)	イワフジツボ (93.9) ムラサキインコ (3.4) チリハギガイ (1.4)	イワフジツボ (57.8) チリハギガイ (27.1) ムラサキインコ (13.6)	イワフジツボ (73.0) ムラサキインコ (17.8) アラレタマキビ (3.5)	ムラサキインコ (49.0) イワフジツボ (47.0) コガモガイ (1.3)	イワフジツボ (91.6) ムラサキインコ (3.7) チリハギガイ (2.9)
	中潮帯	ムラサキインコ (62.9) イワフジツボ (21.5) コガモガイ (7.7)	ムラサキインコ (86.7) チリハギガイ (7.4) イワフジツボ (2.9)	ムラサキインコ (86.3) チリハギガイ (8.7) チャツボ (0.9)	ムラサキインコ (74.7) イワフジツボ (13.2) チリハギガイ (4.8)	チャツボ (41.8) ムラサキインコ (9.5) エゾカサネカンザシゴカイ (8.8)	ムラサキインコ (62.1) イワフジツボ (11.7) *Hyale* sp. (8.1)	ムラサキインコ (39.7) イソギンチャク目 (14.8) *Hyale* sp. (9.5)	イワフジツボ (71.1) ムラサキイガイ (9.9) ムラサキインコ (4.8)
	低潮帯	シリス科 (19.6) *Hyale* sp. (17.3) タテソコエビ科 (9.6)	ムラサキインコ (90.7) *Pontogeneia* sp. (3.7) *Hyale* sp. (1.3)	ムラサキインコ (42.5) イソヨコエビ (12.3) *Caprella* spp. (5.4)	*Hyale* sp. (18.7) イソヨコエビ (11.6) *Caprella* spp. (11.0)	*Hyale* sp. (20.0) シリス科 (12.2) フサゴカイ科 (8.0)	マルエラワレカラ (74.7) ムラサキインコ (6.7) *Hyale* sp. (5.7)	シリス科 (9.8) ツルヒゲゴカイ (9.0) ワラジヘラムシ (8.1)	イソヨコエビ (13.7) *Caprella* spp. (11.0) エラコ (10.6)
	潮下帯	*Pontogeneia* sp. (27.0) *Dodecaceria* sp. (20.5) ユンボソコエビ科 (7.3)	ムラサキインコ (69.1) ホソヨコエビ (4.6) *Dodecaceria* sp. (4.3)	カマキリヨコエビ (28.3) *Hyale* sp. (15.7) *Pontogeneia* sp. (11.9)	*Dodecaceria* sp. (28.7) コガモガイ (10.7) フサゴカイ科 (10.4)	*Dodecaceria* sp. (75.2) 紐形動物門 (6.5) シリス科 (2.9)	マルエラワレカラ (28.2) ホヤノカンノン属 (13.2) *Caprella* spp. (7.5)	*Dodecaceria* sp. (20.5) ホソヨコエビ (19.1) ムラサキイガイ (11.0)	*Dodecaceria* sp. (50.8) *Pontogeneia* sp. (5.2) *Caprella* spp. (5.1)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	10	8	12	12	10	11	13	11
	中潮帯	24	20	24	19	13	19	27	25
	低潮帯	31	49	48	45	33	44	48	37
	潮下帯	32	50	26	33	26	53	35	23
出現個体数	高潮帯	13,192	4,302	20,224	4,776	2,130	4,938	5,316	2,556
	中潮帯	23,319	2,570	22,069	769	1,507	2,788	3,550	612
	低潮帯	880	1,222	2,803	1,828	1,266	3,240	4,777	1,864
	潮下帯	219	504	83	152	60	1,472	616	522
主な出現種	高潮帯	ムラサキインコ (38.1) イワフジツボ (37.4) チリハギガイ (23.3)	ムラサキインコ (62.9) イワフジツボ (23.3) チリハギガイ (10.8)	チリハギガイ (46.2) ムラサキインコ (44.3) イワフジツボ (9.0)	イワフジツボ (52.8) チリハギガイ (25.5) ムラサキインコ (17.9)	イワフジツボ (66.6) ムラサキインコ (20.2) チリハギガイ (9.0)	チリハギガイ (57.0) ムラサキインコ (28.8) イワフジツボ (13.2)	チリハギガイ (45.7) ムラサキインコ (40.0) イワフジツボ (10.0)	イワフジツボ (53.0) ムラサキインコ (28.2) チリハギガイ (16.7)
	中潮帯	ムラサキインコ (85.7) イワフジツボ (9.1) シリケンウミセミ (2.4)	イワフジツボ (48.7) ムラサキインコ (42.3) コガモガイ (2.0)	ムラサキインコ (70.0) チリハギガイ (23.8) イワフジツボ (2.5)	ムラサキインコ (62.4) イワフジツボ (25.7) コガモガイ (2.9)	イワフジツボ (46.7) ムラサキインコ (17.7) シリケンウミセミ (16.2)	イワフジツボ (43.0) ムラサキインコ (22.9) チリハギガイ (20.7)	ムラサキインコ (91.4) ヒバリガイ (2.3) コガモガイ (1.2)	イワフジツボ (50.7) ムラサキインコ (12.1) ムラサキイガイ (6.9)
	低潮帯	*Hyale* sp. (28.9) シリス科 (23.6) シリケンウミセミ (7.7)	*Pontogeneia* sp. (16.2) イソギンチャク目 (12.4) シリス科 (11.9)	*Hyale* sp. (15.4) *Nainereis* sp. (12.7) イソヨコエビ (10.6)	*Hyale* sp. (18.9) *Caprella* spp. (13.1) セグロイソメ (9.6)	*Hyale* sp. (17.2) チャツボ (15.8) イソギンチャク目 (11.8)	ムラサキインコ (29.1) マルエラワレカラ (13.0) イソヨコエビ (12.3)	*Caprella* spp. (33.0) *Pontogeneia* sp. (11.0) イソヨコエビ (8.8)	チャツボ (21.0) *Gammaropsis* sp. (9.1) カマキリヨコエビ (9.0)
	潮下帯	*Pontogeneia* sp. (17.8) *Ampithoe* sp. (10.5) シリス科 (10.0)	テングヨコエビ科 (10.7) ムラサキインコ (8.7) *Ampithoe* sp. (8.3)	ヨメガカサガイ (20.5) ニシキウズガイ科 (13.3) コガモガイ (10.8)	ホソヨコエビ (21.7) カマキリヨコエビ (14.5) ヨメガカサガイ (7.9)	ヨメガカサガイ (23.3) カマキリヨコエビ (16.7) エラコ (15.0)	*Dodecaceria* sp. (61.3) *Pontogeneia* sp. (8.0) *Hyale* sp. (3.7)	*Dodecaceria* sp. (75.5) イソヨコエビ (4.1) カマキリヨコエビ (3.2)	コガモガイ (40.4) カマキリヨコエビ (15.3) シリケンウミセミ (10.9)

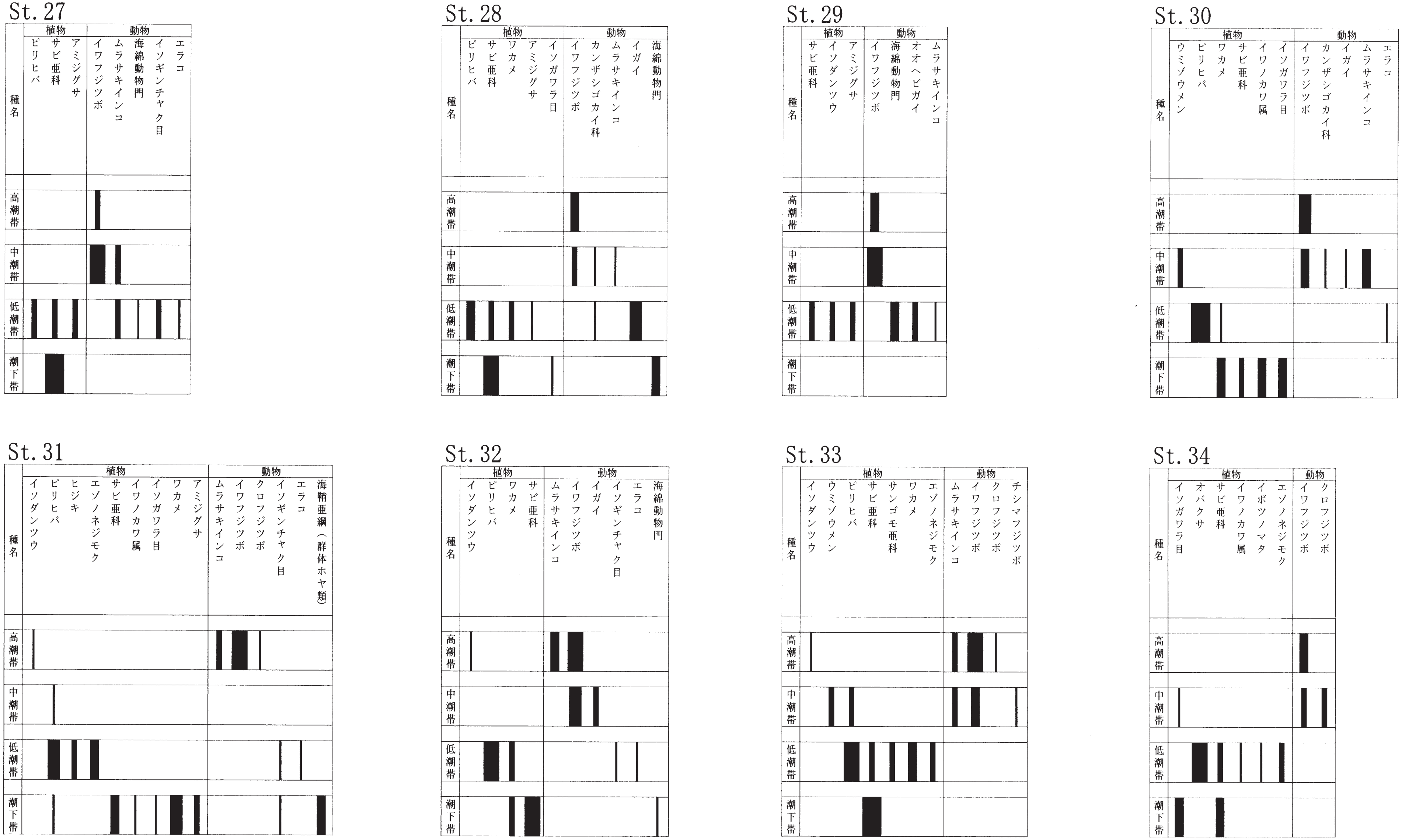
注1 出現個体数は，0.25㎡当りの個体数を示す。
2 主な出現種は，各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
3 ( )内の数値は，各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し，単位は「%」とした。



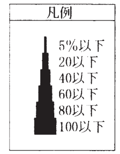


注　図中の種は，4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(1)　潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)　　令和元年5月8日～5月16日

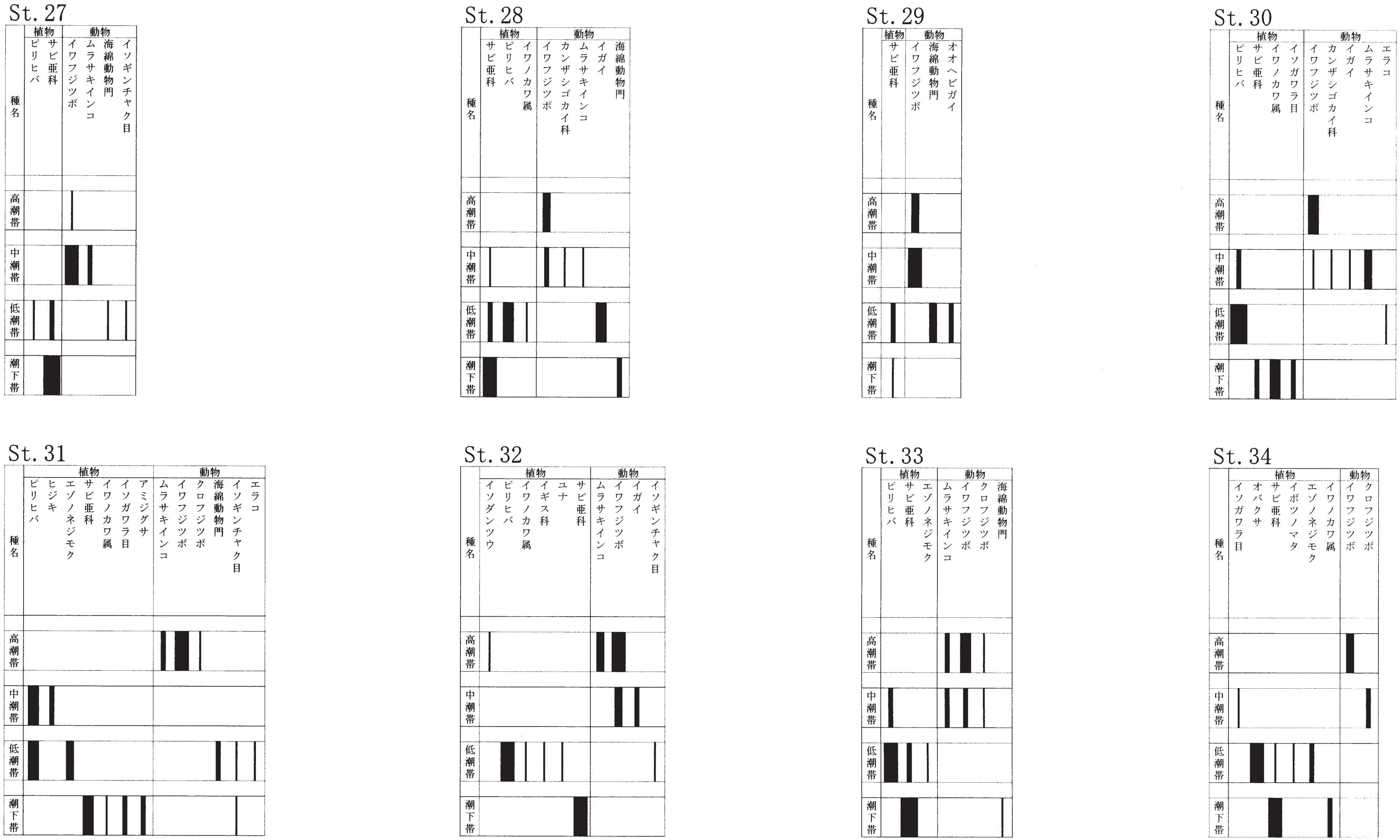


注　図中の種は，4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

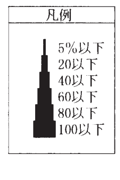


図Ⅱ－７－(2)　潮間帯生物調査（高潮帯から潮下帯までの被度観察）

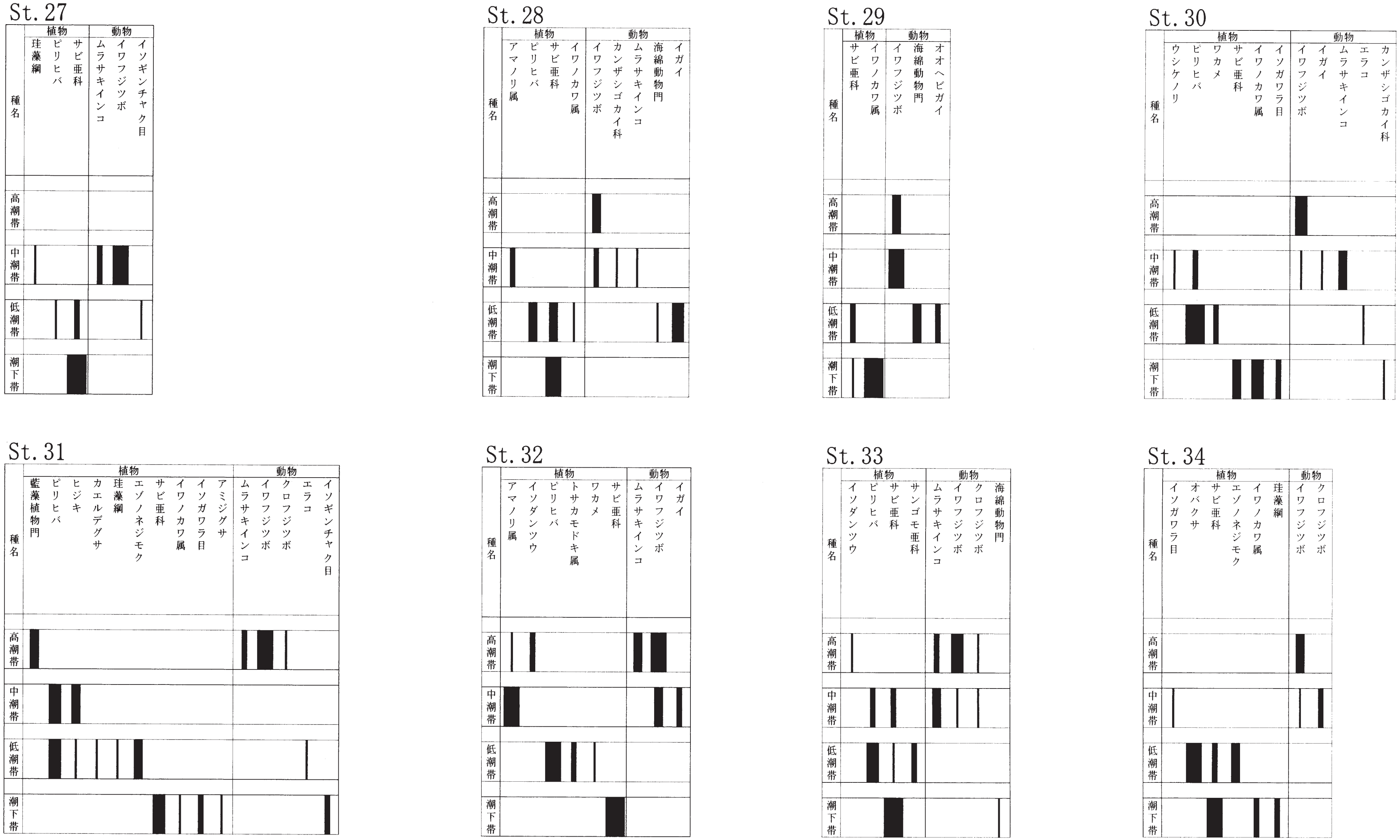
令和元年8月2日～8月10日



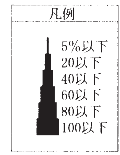
注　図中の種は，4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。



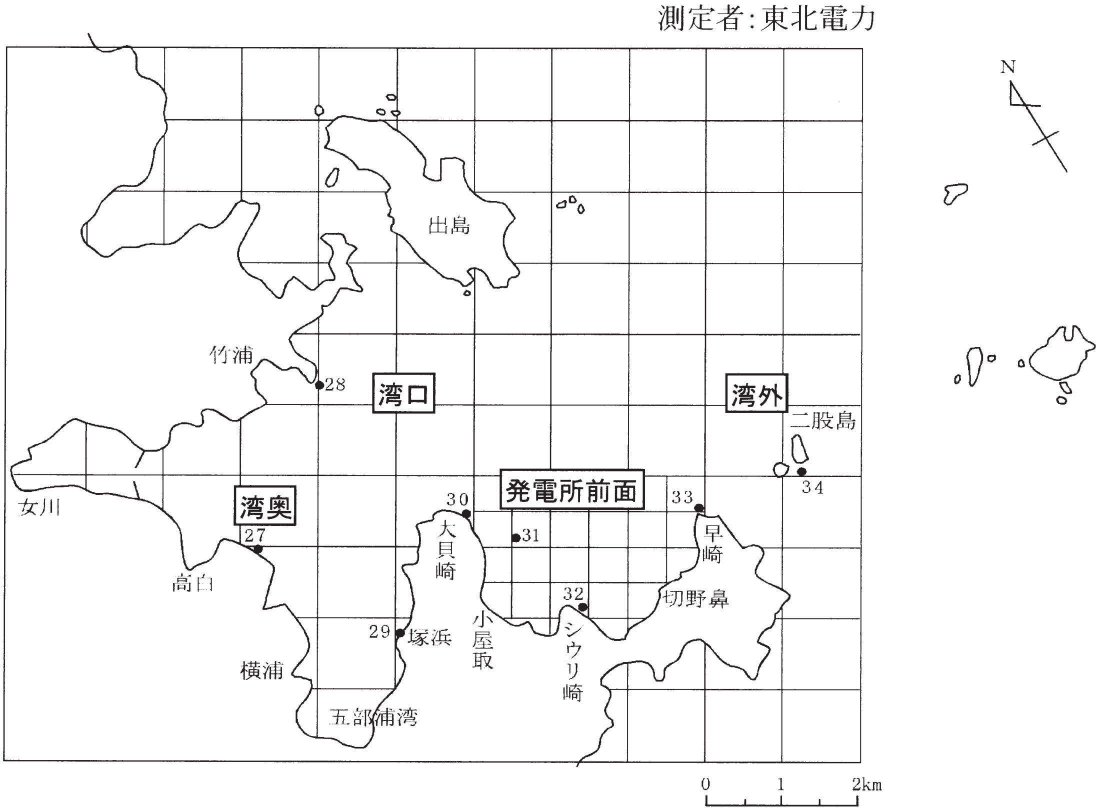
図Ⅱ－7－(3)　潮間帯生物調査（高潮帯から潮下帯までの被度観察）　令和元年11月5日～11月19日



注　図中の種は，4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。



図Ⅱ－7－(4)　潮間帯生物調査（高潮帯から潮下帯までの被度観察）　令和2年2月4日～2月21日



注　大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」,その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－8　海藻群落調査位置

表Ⅱ－8　海藻類出現状況（水深5m，10m及び15m地点の坪刈り採取）

調査年月日：令和2年2月4日～2月21日
調 査 方 法：3層枠取採取（1m×1m方形枠）

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾口		湾外	
項目	測点	St.27		St.29		St.28		St.34	
主な出現種 緑藻植物	ハイミル	－		－		－		－	
	パルモフィルム属	0.1	(100.0)	－		－		－	
	シオグサ属	＋		－		－		＋	
	その他	－		－		－		－	
褐藻植物	トゲモク	－		－		314.0	(99.7)	－	
	フクリンアミジ	＋		0.1	(100.0)	－		30.8	(100.0)
	アカモク	－		－		－		－	
	アミジグサ	＋		－		－		－	
	フクロノリ	0.2	(50.0)	－		－		－	
	その他	サナダグサ	0.2	－		アミジグサ属	0.8	イソガワラ目	＋
紅藻植物	エツキイワノカワ	148.1	(99.2)	－		－		－	
	イソキリ	－		－		25.4	(95.5)	－	
	カエルデグサ	－		－		－		－	
	イソハギ	＋		－		＋		－	
	ハイウスバノリ属	＋		0.1	(20.0)	＋		＋	
	その他	スズシロノリ	0.5	イトグサ属	0.2	サエダ	0.6	スズシロノリ	0.4
黄色植物	珪藻綱	－		＋		－		－	
種子植物	スガモ	－		－		－		96.1	(100.0)

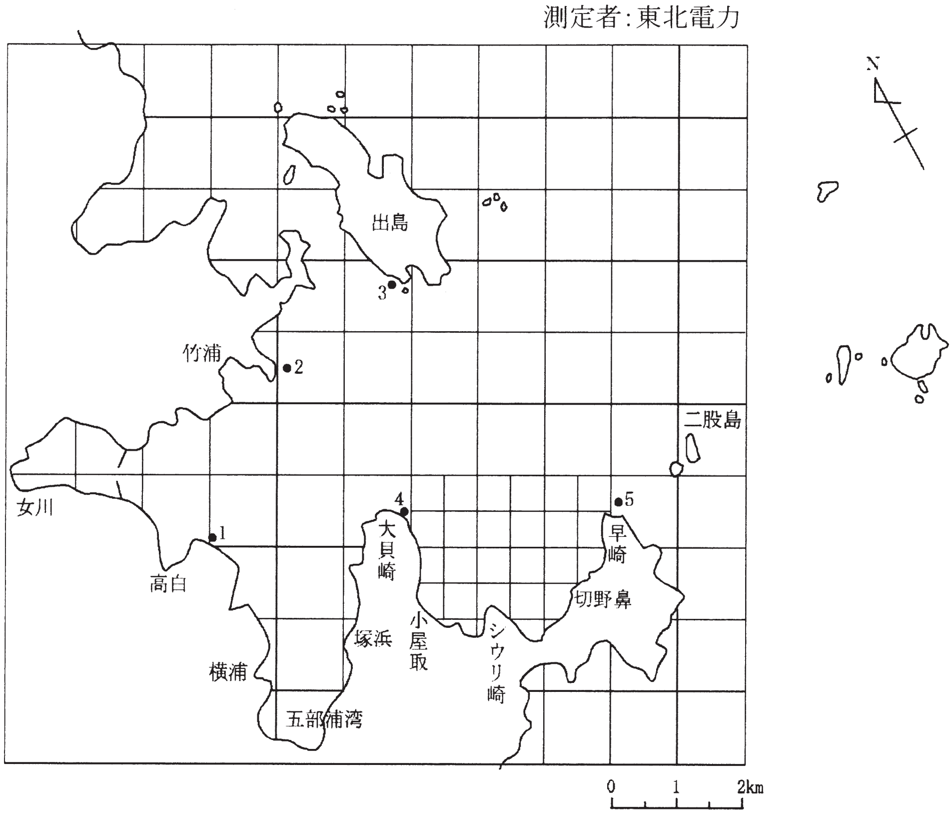
分類＼水深		St.27 5m	10m	15m	計	St.29 5m	10m	15m	計	St.28 5m	10m	15m	計	St.34 5m	10m	15m	計
出現種類数	緑藻植物	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	褐藻植物	3	1	3	7	1	1	1	1	3	2	1	4	1	2	2	3
	紅藻植物	9	12	13	18	2	3	3	5	10	11	9	18	9	8	7	14
	黄色植物	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	合計	13	13	17	27	4	4	4	7	13	13	10	22	11	10	10	19
出現湿重量	緑藻植物	＋	－	0.1	0.1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	＋	＋
	褐藻植物	0.2	＋	0.2	0.4	＋	0.1	＋	0.1	314.0	0.8	＋	314.8	27.4	3.4	＋	30.8
	紅藻植物	0.2	116.6	32.5	149.3	0.2	0.2	0.1	0.5	1.2	25.4	＋	26.6	0.4	0.4	＋	0.8
	黄色植物	－	－	－	－	＋	－	－	＋	－	－	－	－	－	－	－	－
	種子植物	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	96.1	－	－	96.1
	合計	0.4	116.6	32.8	149.8	0.2	0.3	0.1	0.6	315.2	26.2	0.0	341.4	123.9	3.8	0.0	127.7

区分		発電所前面海域							
項目	測点	St.30		St.31		St.32		St.33	
主な出現種 緑藻植物	ハイミル	－		1.0	(100.0)	3.5	(100.0)	－	
	パルモフィルム属	＋		－		＋		0.4	(66.7)
	シオグサ属	－		－		－		0.2	(33.3)
	その他	－		－		－		アオサ属	＋
褐藻植物	トゲモク	－		－		－		－	
	フクリンアミジ	－		－		－		＋	
	アカモク	3.1	(86.1)	0.6	(37.5)	－		1.2	(33.3)
	アミジグサ	＋		－		0.2	(33.3)	2.4	(66.7)
	フクロノリ	－		1.0	(62.5)	－		＋	
	その他	ワカメ	0.5	クロガシラ属	＋	コモングサ	0.4	－	
紅藻植物	エツキイワノカワ	0.9	(16.7)	－		－		－	
	イソキリ	1.0	(18.5)	0.7	(70.0)	14.6	(83.4)	－	
	カエルデグサ	2.0	(37.0)	＋		0.2	(1.1)	2.2	(22.4)
	イソハギ	－		－		0.2	(1.1)	3.2	(32.7)
	ハイウスバノリ属	＋		＋		1.2	(6.9)	1.6	(16.3)
	その他	ピリヒバ	1.0	ウスベニ	0.2	マサゴシバリ科	0.5	イトグサ属	1.2
黄色植物	珪藻綱	＋		－		－		－	
種子植物	スガモ	－		－		－		－	

分類＼水深		St.30 5m	10m	15m	計	St.31 5m	10m	15m	計	St.32 5m	10m	15m	計	St.33 5m	10m	15m	計
出現種類数	緑藻植物	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	2	2	1	1	1	3
	褐藻植物	5	0	0	5	2	2	1	4	2	1	0	2	4	2	0	4
	紅藻植物	10	8	9	19	9	14	10	19	14	12	7	17	11	13	6	18
	黄色植物	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	16	8	10	26	11	16	12	24	16	13	9	21	16	16	7	25
出現湿重量	緑藻植物	－	－	＋	＋	－	－	1.0	1.0	－	－	3.5	3.5	0.2	＋	0.4	0.6
	褐藻植物	3.6	－	－	3.6	1.6	＋	＋	1.6	0.4	0.2	－	0.6	3.6	＋	－	3.6
	紅藻植物	3.5	0.2	1.7	5.4	＋	0.2	0.8	1.0	11.8	4.6	1.1	17.5	8.8	1.0	＋	9.8
	黄色植物	＋	－	－	＋	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	種子植物	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	合計	7.1	0.2	1.7	9.0	1.6	0.2	1.8	3.6	12.2	4.8	4.6	21.6	12.6	1.0	0.4	14.0

注1 主な出現種は，調査海域全体での出現比率の上位種（門別）とした。
2 表中の出現種類数を除く数値は，$1m^2$当りの湿重量(g)を示す。
3（ ）は出現比率を示す。
4「－」は出現しなかったことを示す。
5「＋」は出現湿重量が$0.1g/m^2$未満を示す。

測定者:東北電力



注　定置網の調査位置は，測点周辺を含む。

図Ⅱ－9　漁業漁獲調査位置(St. 1～5)

表Ⅱ－9－(1)　漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日：令和元年5月16～18日

項目　＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ		6,015			
スズキ		2			22
マサバ	実	69	実	実	6
ウマヅラハギ		3			1
ゴマフグ		+			+
ショウサイフグ		3			+
ツマリカスベ	施		施	施	+
コノシロ					1
サクラマス					+
エゾイソアイナメ					+
ウミタナゴ	せ		せ	せ	+
メバル					8
ヒラメ					1
マガレイ					2
ヒガンフグ	ず		ず	ず	2
コモンフグ					+
出現種類数		6			15
漁獲物総重量(kg)		6,092			43

調査年月日：令和元年8月22～24日

項目　＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ		+			
マイワシ		+			
コノシロ		+			+
カタクチイワシ		214			
ヤマトカマス		6			
メアジ	実	+	実	実	+
ブリ		28			30
マアジ		+			
オキタナゴ		+			
チカメキントキ		+			
シログチ		+			
マサバ	施	14	施	施	+
サワラ		16			
メバル		+			+
コモンフグ		+			+
ゴマフグ		2			4
ショウサイフグ		+			+
ダツ	せ		せ	せ	+
ホソトビウオ					+
エゾイソアイナメ					+
イトヒキアジ					+
カンパチ					2
ウミタナゴ					+
イスズミ	ず		ず	ず	+
ニベ					+
スルメイカ		+			
マダコ					4
出現種類数		18			17
漁獲物総重量(kg)		280			40

調査年月日：令和元年11月20～21日

項目　＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ					2
マイワシ					+
コノシロ					+
カタクチイワシ					+
サケ(シロザケ)	実	実	実	実	5
エゾイソアイナメ					+
マトウダイ					+
イトヒキアジ					+
カンパチ					+
ブリ	施	施	施	施	6
マアジ					+
ウミタナゴ					+
スズキ					5
キントキダイ					+
ゴマサバ	せ	せ	せ	せ	+
アイゴ					+
メバル					6
クサウオ					8
ヒラメ					5
カワハギ	ず	ず	ず	ず	+
コモンフグ					+
ショウサイフグ					+
出現種類数					22
漁獲物総重量(kg)					37

注1　漁獲物総重量の「+」は，1kg未満であることを示し，漁獲物総重量の集計からは除外した。
　2　定置網調査は実施可能な地点(5月，8月は桐ケ崎地点及び寄磯地点の2地点，11月は寄磯地点の1地点)で実施した。

表Ⅱ－9－(2)　漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日：令和元年5月16～17日

項目 ＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ	1				
スズキ	1				
アイナメ	2	11	1	4	2
ムシガレイ	1		2		
マコガレイ	2		1		1
シログチ		1			
フサギンポ		1		1	
キツネメバル		1		1	2
マガレイ			2		
エゾイソアイナメ				2	
ウミタナゴ				3	3
メバル				2	
ヒメエゾボラ		3			
エゾヒトデ		1			
ツガルウニ		2		2	
マナマコ		1			
スナヒトデ			1		
キタムラサキウニ				2	2
出現種類数	5	8	5	8	5
出現個体数/4反	7	21	7	17	10

調査年月日：令和元年8月21～22日

項目 ＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ	9				
エゾイソアイナメ	1				
シログチ	2		3		
アイナメ	3	10		1	
ニベ		1			
フサギンポ		1			1
キツネメバル		1		1	
タマガンゾウビラメ			1		
ブリ				2	
ウミタナゴ				3	
マコガレイ				1	
ヒメエゾボラ	2	2			1
サルエビ	1				
サメハダヘイケガニ	3				
シャコ	1				
イガグリホンヤドカリ		2			
ツガルウニ		6			
キタムラサキウニ		1		1	
ヤツシロガイ			1		
ケブカエンコウガニ			1		
スナヒトデ			1		
ヒトデ			1		
出現種類数	8	8	6	6	2
出現個体数/4反	22	24	8	9	2

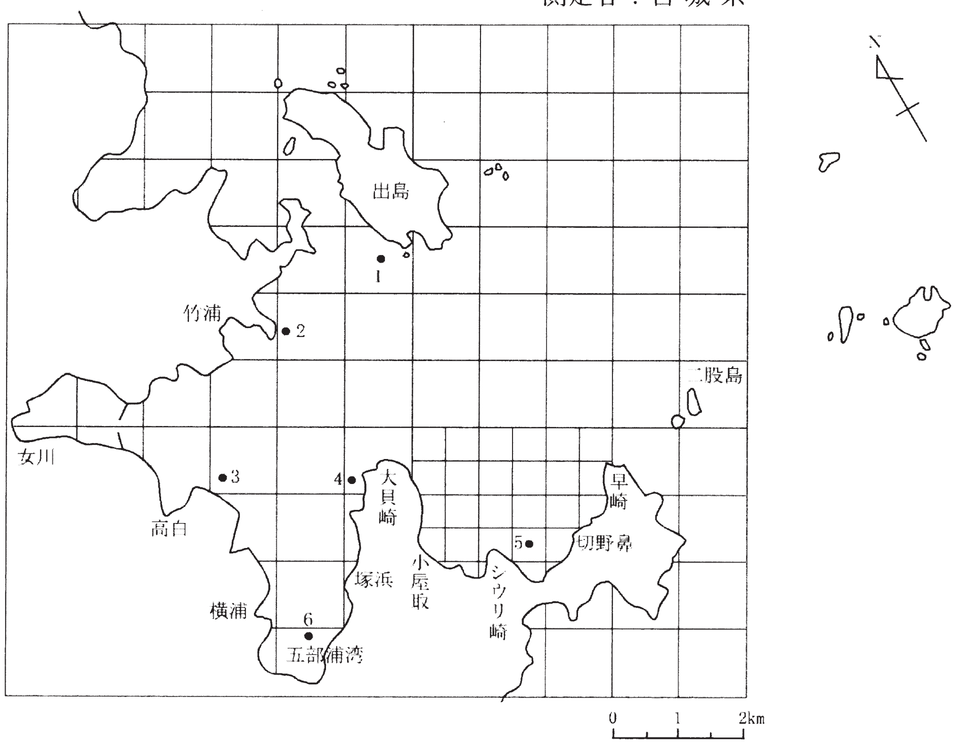
調査年月日：令和元年11月19～20日

項目 ＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ブリ		2	1		1
ウミタナゴ		63		2	1
スズキ		1			
フサギンポ		2			
キツネメバル		2		1	2
アイナメ		5		10	3
ウマヅラハギ		2		3	3
エゾイソアイナメ			1		
シログチ			1		
チダイ			1		
メバル			1		1
ホウボウ			1		
マコガレイ			1		
イシダイ				1	7
サメハダヘイケガニ	1				
ボウシュウボラ		1			
ヒメエゾボラ		7		3	
ヒレガイ		2			1
イガグリホンヤドカリ		1			
ツガルウニ		2		4	
キタムラサキウニ		12		6	2
キンコ科		1			
出現種類数	1	14	7	8	9
出現個体数/4反	1	103	7	30	21

調査年月日：令和2年2月21～22日

項目 ＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ		1	42		
ウミタナゴ		2		1	5
ナガヅカ		3		1	1
キツネメバル		4			2
アイナメ		14			2
マコガレイ		1	1		
シログチ			2		
マサバ			1		
マガレイ			2		
メバル				3	
ヒメエゾボラ	1		1	1	3
イガグリホンヤドカリ	1				
シャコ	1				
ツガルウニ		2		2	
キタムラサキウニ		4		4	1
キンコ科		1			
ケブカヒメヨコバサミ					3
出現種類数	3	9	6	6	7
出現個体数/4反	3	32	49	12	17

測定者：宮 城 県



マボヤ調査点　St.1,2,4,5,6
マガキ調査点　St.1,2,6

図Ⅱ－10　養殖生物調査位置(St. 1～6)

表Ⅱ－10　マボヤ測定結果

調査年月日：令和元年5月28日～6月12日

測点	年令	測定数(個)	体長(mm)	体径(mm)	全重量(g)	殻重量(g)	軟体部重量(g)	軟体部乾燥重量(g)	水分(%)	備考
1	3	20	78.6	65.1	202.8	38.6	78.1	10.8	86.1	生育異常なし
2	3	20	81.1	64.6	220.0	42.8	80.4	11.1	86.2	生育異常なし
4	3	20	73.7	69.5	223.2	44.9	96.2	13.8	82.4	生育異常なし
5	3	20	76.8	65.0	204.4	39.1	69.3	9.5	86.1	生育異常なし
6	3	20	70.3	67.4	224.3	43.9	76.0	11.6	84.7	生育異常なし

表Ⅱ－11　マガキ測定結果

調査年月日：令和2年2月6日～2月12日

測点	年令	測定数(個)	殻長(mm)	殻高(mm)	殻巾(mm)	全重量(g)	殻重量(g)	軟体部重量(g)	軟体部乾燥重量(g)	水分(%)	備考
1	3	20	69.5	133.1	37.2	165.5	116.8	26.6	4.2	83.8	生育異常なし
2	3	20	68.5	160.6	33.0	178.0	121.6	27.9	4.6	83.5	生育異常なし
6	2	20	59.1	144.8	31.7	112.4	74.2	15.1	2.2	85.7	生育異常なし

表Ⅱ－12　ワカメ測定結果

調査年月日：

測点	測定数(本)	全長(cm)	葉長(cm)	葉巾(cm)	全重量(g)	葉巾/葉長	備考
				欠測			

注　ワカメについては，養殖の実態がなかったため，欠測とした。